

二次医療圏の状況について

医務薬事課

1 病院における入院・外来患者数の推移 【県全体】

【概要】

人口減少下における患者の減少と、新型コロナウイルスの感染拡大による患者の受診行動に与えた影響との関係性を調べるため、平成30年から令和2年までの3年間における、各病院の病床数及び入院・外来患者数の推移をまとめた。

○入院患者数（年間）

全入院患者数の推移は、

平成30年：4,321,497人 → 令和元年：4,228,973人 と、▲92,524人（▲2.1%）減少している。

令和元年：4,228,973人 → 令和2年：4,024,875人 と、▲204,098人（▲4.8%）減少している。

うち、一般病床の入院患者数は、

平成30年：2,353,892人 → 令和元年：2,312,980人 と、▲40,912人（▲1.7%）減少している。

令和元年：2,312,980人 → 令和2年：2,174,138人 と、▲138,842人（▲6.0%）減少している。

○外来患者数（年間）

外来患者数の推移は、

平成30年：4,585,646人 → 令和元年：4,470,059人 と、▲115,587人（▲2.5%）減少している。

令和元年：4,470,059人 → 令和2年：4,152,962人 と、▲317,097人（▲7.1%）減少している。

○入院患者数（月別）

緊急事態宣言（4/16～5/14）前後の、一般病床における入院患者数の増減は、

令和2年3月：189,707人 → 4月：173,058人 と、▲16,649人（▲8.8%）減少している。

令和2年4月：173,058人 → 5月：168,481人 と、▲4,577人（▲2.6%）減少している。

令和2年5月：168,481人 → 6月：173,916人 と、+5,435人（+3.2%）増加している。

○外来患者数（月別）

緊急事態宣言（4/16～5/14）前後の、外来患者数の増減は、

令和2年3月：359,815人 → 4月：335,237人 と、▲24,578人（▲6.8%）減少している。

令和2年4月：335,237人 → 5月：300,682人 と、▲34,555人（▲10.3%）減少している。

令和2年5月：300,682人 → 6月：352,511人 と、+51,829人（+17.2%）増加している。

表1 平成30年（病床数、入院・外来延べ患者数）

	一般＋療養＋結核＋感染症＋精神				一般病床				療養病床				外来	
	病床数	入院患者数	1日平均	病床利用率	病床数	入院患者数	1日平均	病床利用率	病床数	入院患者数	1日平均	病床利用率	外来患者数	1日平均
大館・鹿角	1,651	491,126	1,346	81.5%	848	217,099	595	70.1%	469	175,209	480	102.3%	565,887	2,329
北秋田	464	106,822	293	63.1%	224	49,141	155	69.0%	48	13,456	37	76.9%	129,998	535
能代・山本	1,354	378,966	1,038	76.7%	724	196,406	538	74.3%	356	114,301	313	88.0%	397,107	1,634
秋田周辺	6,110	1,876,744	5,142	84.2%	3,299	942,603	2,583	78.3%	925	305,776	838	90.6%	1,803,179	7,420
由利本荘・にかほ	1,815	507,525	1,390	76.6%	1,391	373,557	1,023	73.6%	50	16,872	46	92.4%	542,445	2,232
大仙・仙北	1,456	440,761	1,208	83.0%	773	232,058	636	82.3%	203	67,812	186	91.5%	418,660	1,723
横手	1,285	359,632	985	76.7%	905	241,557	662	73.1%	50	16,573	45	90.8%	493,921	2,033
湯沢・雄勝	704	159,921	438	62.2%	476	101,471	278	58.4%	54	8,974	25	45.6%	234,449	965
合計	14,839	4,321,497	11,840	79.8%	8,640	2,353,892	6,449	74.6%	2,155	718,973	1,970	91.4%	4,585,646	18,871

表2 令和元年（病床数、入院・外来延べ患者数）

大館・鹿角	1,641	465,912	1,277	77.8%	848	201,979	553	65.3%	459	164,687	451	98.3%	551,239	2,268
北秋田	464	107,845	295	63.6%	224	47,749	155	69.0%	48	14,192	39	81.0%	128,154	527
能代・山本	1,245	339,227	929	74.6%	724	193,662	531	73.3%	247	79,108	217	87.7%	380,160	1,564
秋田周辺	6,089	1,868,725	5,120	84.1%	3,285	936,743	2,566	78.1%	924	307,954	844	91.3%	1,775,564	7,307
由利本荘・にかほ	1,794	504,465	1,382	77.0%	1,391	372,625	1,021	73.4%	50	17,056	47	93.4%	527,768	2,172
大仙・仙北	1,456	439,111	1,203	82.6%	773	234,225	642	83.0%	203	68,161	187	92.0%	407,975	1,679
横手	1,261	350,746	961	76.2%	905	232,969	638	70.5%	50	16,208	44	88.8%	480,692	1,978
湯沢・雄勝	704	152,942	419	59.5%	476	93,028	255	53.6%	54	11,527	32	58.5%	218,507	899
合計	14,654	4,228,973	11,586	79.1%	8,626	2,312,980	6,337	73.5%	2,035	678,893	1,860	91.4%	4,470,059	18,395

表3 令和2年（病床数、入院・外来延べ患者数）

大館・鹿角	1,507	399,106	1,093	72.6%	848	177,626	487	57.4%	325	123,871	339	104.4%	519,559	2,138
北秋田	464	107,989	296	63.8%	224	46,605	155	69.0%	48	14,634	40	83.5%	120,305	495
能代・山本	1,238	326,892	896	72.4%	717	181,213	497	69.2%	247	78,864	216	87.5%	359,254	1,478
秋田周辺	6,042	1,812,189	4,965	82.2%	3,246	890,612	2,440	75.2%	924	302,759	830	89.8%	1,634,797	6,728
由利本荘・にかほ	1,787	478,340	1,311	73.4%	1,391	351,342	963	69.2%	50	14,952	41	82.0%	489,847	2,016
大仙・仙北	1,456	436,089	1,195	82.1%	773	233,275	639	82.7%	203	67,419	185	91.0%	387,706	1,595
横手	1,227	325,014	890	72.5%	883	214,178	587	66.5%	50	15,190	42	83.2%	444,152	1,828
湯沢・雄勝	649	139,256	382	58.9%	420	79,287	217	51.7%	55	13,329	37	66.4%	197,342	812
合計	14,370	4,024,875	11,027	76.7%	8,502	2,174,138	5,957	70.1%	1,902	631,018	1,729	90.9%	4,152,962	17,090

出典：病院報告（医務課）

1 病院における入院・外来患者数の推移 【地域別】

表4 平成30年→令和元年（病床数、入院・外来延べ患者数の増減率）

	一般+療養+結核+感染症+精神			一般病床			療養病床			外来
	病床数	入院患者数	病床利用率	病床数	入院患者数	病床利用率	病床数	入院患者数	病床利用率	外来患者数
大館・鹿角	-0.6%	-5.1%	-3.7%	0.0%	-7.0%	-4.9%	-2.1%	-6.0%	-4.0%	-2.6%
北秋田	0.0%	1.0%	0.4%	0.0%	-2.8%	0.0%	0.0%	5.5%	4.2%	-1.4%
能代・山本	-8.1%	-10.5%	-2.0%	0.0%	-1.4%	-1.0%	-30.6%	-30.8%	-0.2%	-4.3%
秋田周辺	-0.3%	-0.4%	-0.1%	-0.4%	-0.6%	-0.2%	-0.1%	0.7%	0.7%	-1.5%
由利本荘・にかほ	-1.2%	-0.6%	0.5%	0.0%	-0.2%	-0.2%	0.0%	1.1%	1.0%	-2.7%
大仙・仙北	0.0%	-0.4%	-0.3%	0.0%	0.9%	0.8%	0.0%	0.5%	0.4%	-2.6%
横手	-1.9%	-2.5%	-0.4%	0.0%	-3.6%	-2.6%	0.0%	-2.2%	-2.0%	-2.7%
湯沢・雄勝	0.0%	-4.4%	-2.7%	0.0%	-8.3%	-4.9%	0.0%	28.4%	13.0%	-6.8%
合計	-1.2%	-2.1%	-0.7%	-0.2%	-1.7%	-1.2%	-5.6%	-5.6%	0.0%	-2.5%

表5 令和元年→令和2年（病床数、入院・外来延べ患者数の増減率）

	一般+療養+結核+感染症+精神			一般病床			療養病床			外来
	病床数	入院患者数	病床利用率	病床数	入院患者数	病床利用率	病床数	入院患者数	病床利用率	外来患者数
大館・鹿角	-8.2%	-14.3%	-5.2%	0.0%	-12.1%	-7.9%	-29.2%	-24.8%	6.1%	-5.7%
北秋田	0.0%	0.1%	0.2%	0.0%	-2.4%	0.0%	0.0%	3.1%	2.5%	-6.1%
能代・山本	-0.6%	-3.6%	-2.2%	-1.0%	-6.4%	-4.0%	0.0%	-0.3%	-0.2%	-5.5%
秋田周辺	-0.8%	-3.0%	-1.9%	-1.2%	-4.9%	-3.0%	0.0%	-1.7%	-1.5%	-7.9%
由利本荘・にかほ	-0.4%	-5.2%	-3.7%	0.0%	-5.7%	-4.2%	0.0%	-12.3%	-11.4%	-7.2%
大仙・仙北	0.0%	-0.7%	-0.5%	0.0%	-0.4%	-0.3%	0.0%	-1.1%	-1.0%	-5.0%
横手	-2.7%	-7.3%	-3.7%	-2.4%	-8.1%	-4.1%	0.0%	-6.3%	-5.6%	-7.6%
湯沢・雄勝	-7.8%	-8.9%	-0.7%	-11.8%	-14.8%	-1.8%	1.9%	15.6%	7.8%	-9.7%
合計	-1.9%	-4.8%	-2.3%	-1.4%	-6.0%	-3.4%	-6.5%	-7.1%	-0.5%	-7.1%

(参考) 平成30年→令和元年（病床数、入院・外来延べ患者数の増減）

	一般+療養+結核+感染症+精神				一般病床				療養病床				外来	
	病床数	入院患者数	1日平均	病床利用率	病床数	入院患者数	1日平均	病床利用率	病床数	入院患者数	1日平均	病床利用率	外来患者数	1日平均
大館・鹿角	▲ 10	▲ 25,214	▲ 69	-3.7%	0	▲ 15,120	▲ 41	-4.9%	▲ 10	▲ 10,522	▲ 29	-4.0%	▲ 14,648	▲ 60
北秋田	0	1,023	2	0.4%	0	▲ 1,392	0	0.0%	0	736	2	4.2%	▲ 1,844	▲ 8
能代・山本	▲ 109	▲ 39,739	▲ 109	-2.0%	0	▲ 2,744	▲ 8	-1.0%	▲ 109	▲ 35,193	▲ 97	-0.2%	▲ 16,947	▲ 70
秋田周辺	▲ 21	▲ 8,019	▲ 22	-0.1%	▲ 14	▲ 5,860	▲ 16	-0.2%	▲ 1	2,178	6	0.7%	▲ 27,615	▲ 114
由利本荘・にかほ	▲ 21	▲ 3,060	▲ 8	0.5%	0	▲ 932	▲ 3	-0.2%	0	184	1	1.0%	▲ 14,677	▲ 60
大仙・仙北	0	▲ 1,650	▲ 5	-0.3%	0	2,167	6	0.8%	0	349	1	0.4%	▲ 10,685	▲ 44
横手	▲ 24	▲ 8,886	▲ 24	-0.4%	0	▲ 8,588	▲ 24	-2.6%	0	▲ 365	▲ 1	-2.0%	▲ 13,229	▲ 54
湯沢・雄勝	0	▲ 6,979	▲ 19	-2.7%	0	▲ 8,443	▲ 23	-4.9%	0	2,553	7	13.0%	▲ 15,942	▲ 66
合計	▲ 185	▲ 92,524	▲ 253	-0.7%	▲ 14	▲ 40,912	▲ 112	-1.2%	▲ 120	▲ 40,080	▲ 110	0.0%	▲ 115,587	▲ 476

※能代・山本地域の病床減は、京病院の介護医療院への転換によるもの

(参考) 令和元年→令和2年（病床数、入院・外来延べ患者数の増減）

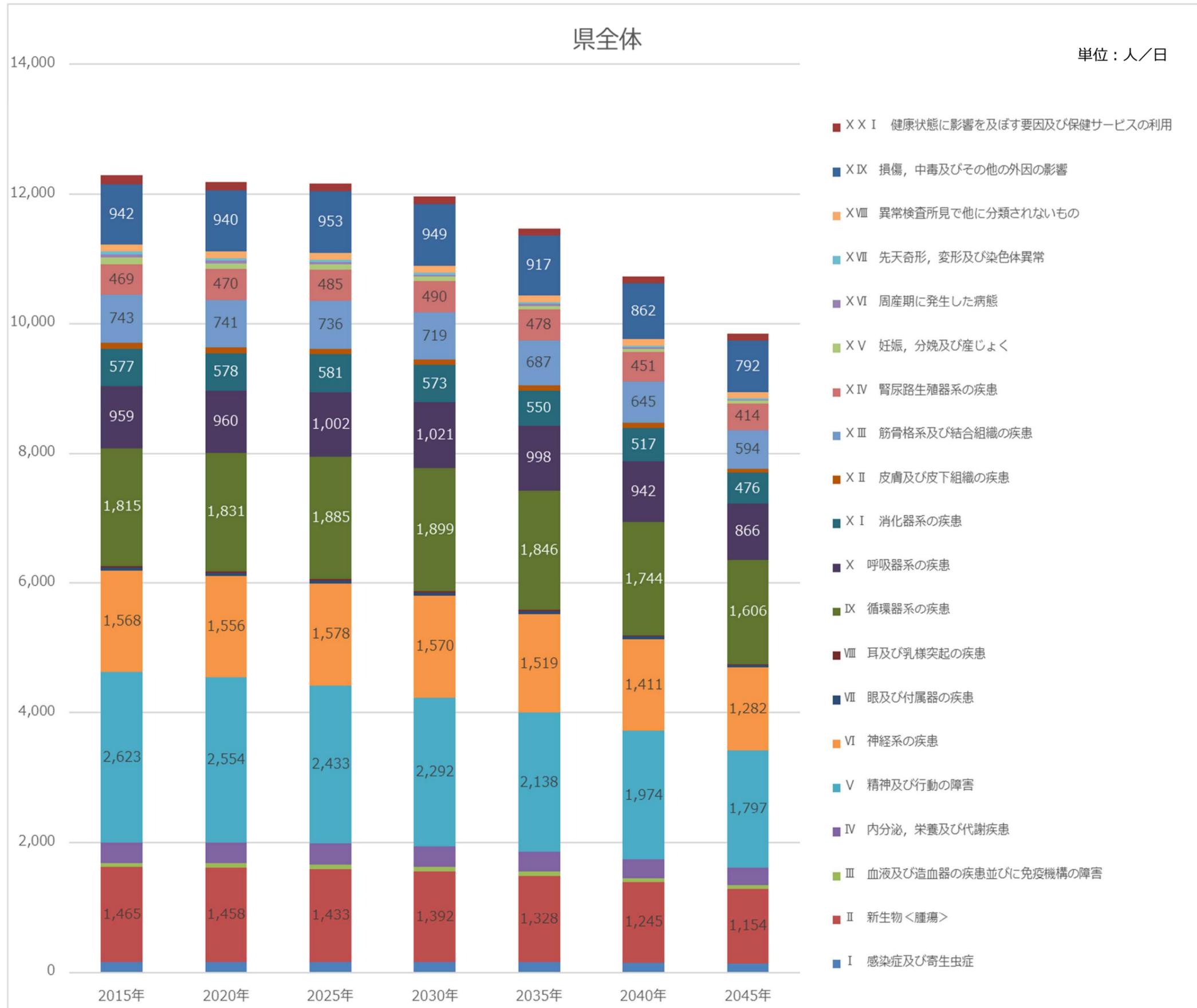
	一般+療養+結核+感染症+精神				一般病床				療養病床				外来	
	病床数	入院患者数	1日平均	病床利用率	病床数	入院患者数	1日平均	病床利用率	病床数	入院患者数	1日平均	病床利用率	外来患者数	1日平均
大館・鹿角	▲ 134	▲ 66,806	▲ 183	-5.2%	0	▲ 24,353	▲ 67	-7.9%	▲ 134	▲ 40,816	▲ 112	6.1%	▲ 31,680	▲ 130
北秋田	0	144	1	0.2%	0	▲ 1,144	0	0.0%	0	442	1	2.5%	▲ 7,849	▲ 32
能代・山本	▲ 7	▲ 12,335	▲ 33	-2.2%	▲ 7	▲ 12,449	▲ 34	-4.0%	0	▲ 244	▲ 1	-0.2%	▲ 20,906	▲ 86
秋田周辺	▲ 47	▲ 56,536	▲ 155	-1.9%	▲ 39	▲ 46,131	▲ 126	-3.0%	0	▲ 5,195	▲ 14	-1.5%	▲ 140,767	▲ 579
由利本荘・にかほ	▲ 7	▲ 26,125	▲ 71	-3.7%	0	▲ 21,283	▲ 58	-4.2%	0	▲ 2,104	▲ 6	-11.4%	▲ 37,921	▲ 156
大仙・仙北	0	▲ 3,022	▲ 8	-0.5%	0	▲ 950	▲ 3	-0.3%	0	▲ 742	▲ 2	-1.0%	▲ 20,269	▲ 83
横手	▲ 34	▲ 25,732	▲ 71	-3.7%	▲ 22	▲ 18,791	▲ 52	-4.1%	0	▲ 1,018	▲ 3	-5.6%	▲ 36,540	▲ 150
湯沢・雄勝	▲ 55	▲ 13,686	▲ 37	-0.7%	▲ 56	▲ 13,741	▲ 38	-1.8%	1	1,802	5	7.8%	▲ 21,165	▲ 87
合計	▲ 284	▲ 204,098	▲ 559	-2.3%	▲ 124	▲ 138,842	▲ 380	-3.4%	▲ 133	▲ 47,875	▲ 131	-0.5%	▲ 317,097	▲ 1,305

※秋田周辺地域の病床減は、白根病院の診療所への移行によるもの

※大館・鹿角地域の病床減は、西大館病院の介護医療院への転換によるもの

※湯沢・雄勝地域の病床減は、町立羽後病院の1病棟廃止によるもの

2 患者推計 【県全体】



●全体概況

○患者数の傾向

- ・ 人口減少は続いているものの、高齢者の増加により、2030年頃まで入院需要は若干減となる見込み

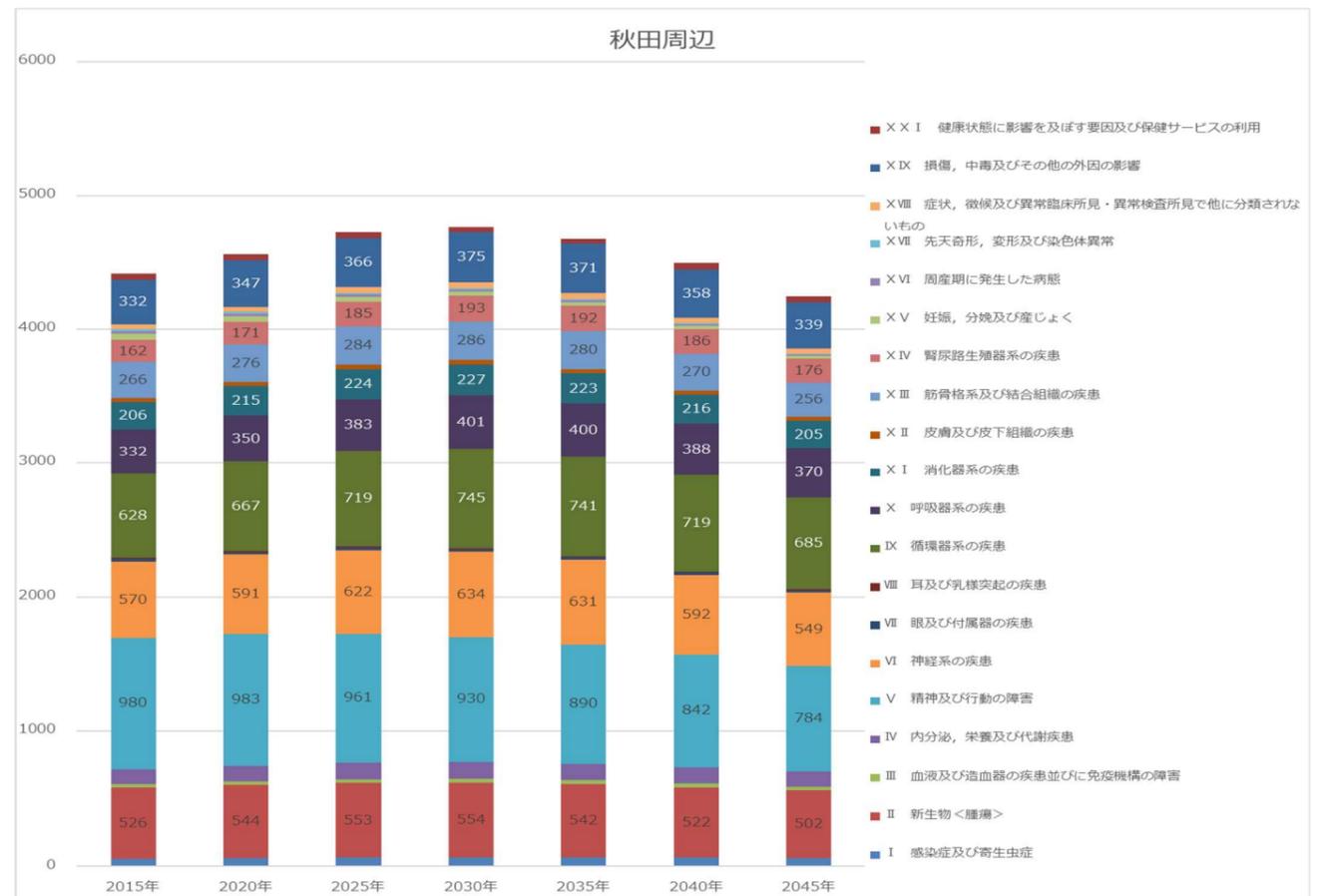
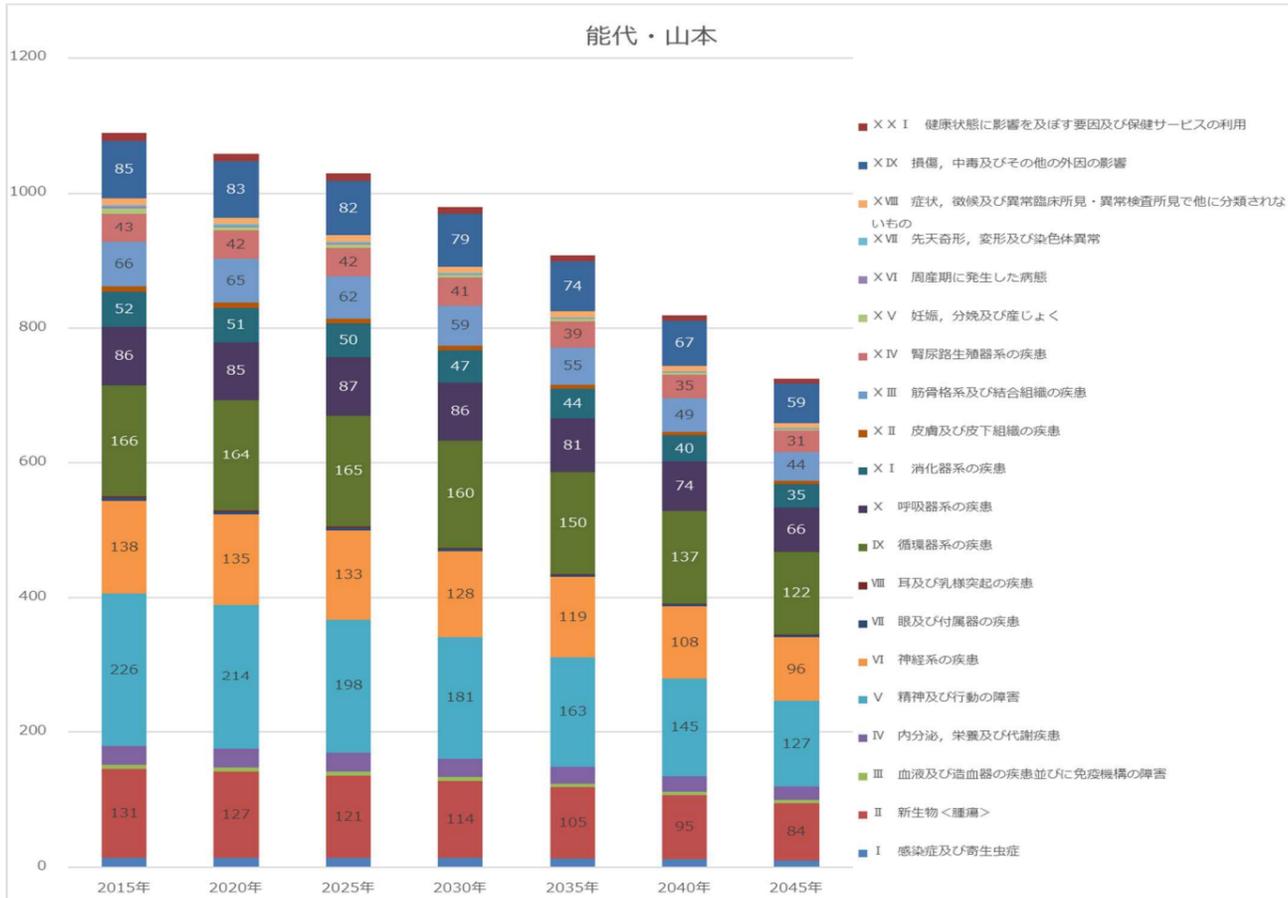
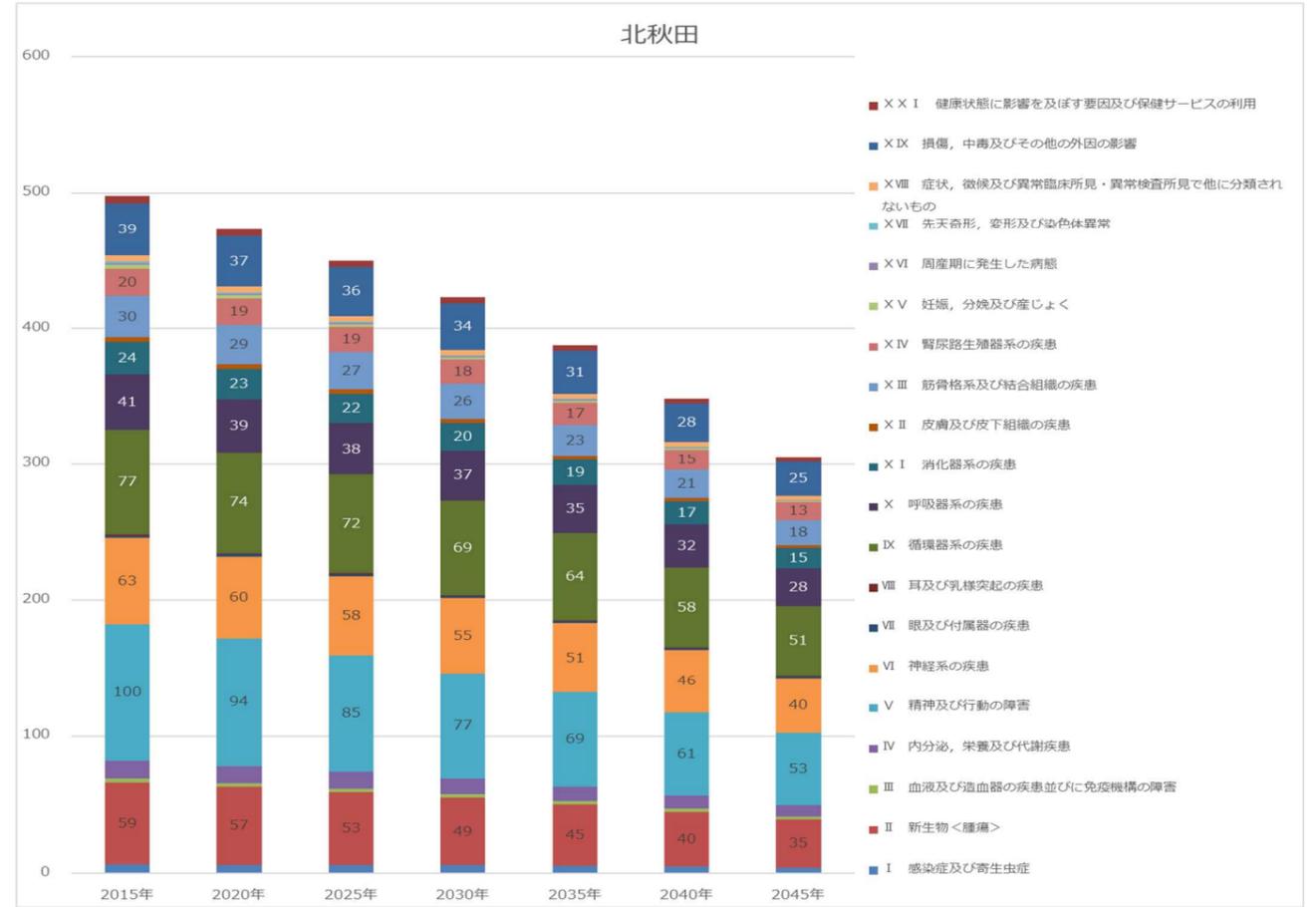
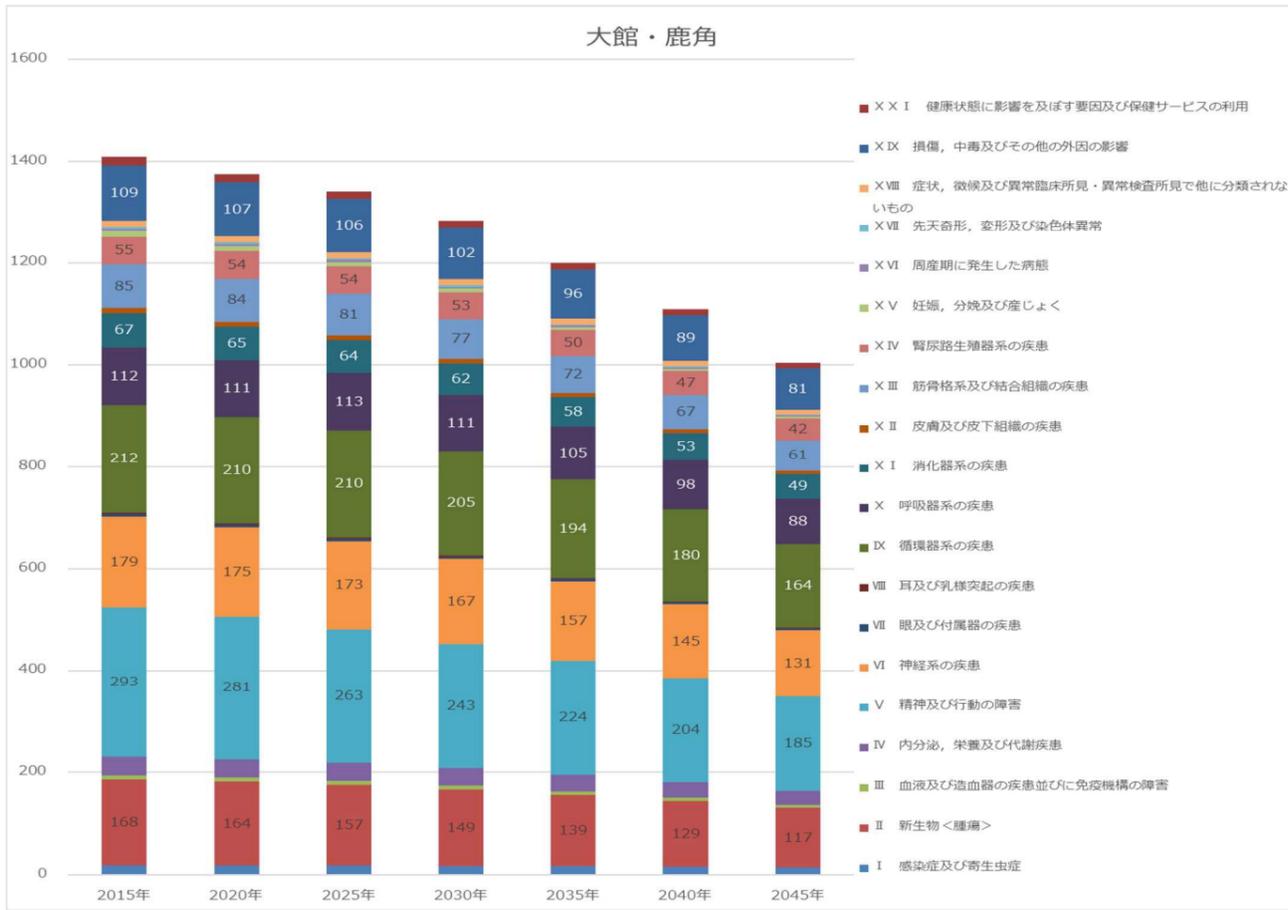
○主な疾患の傾向

- ・ 人口減少の影響により、多くの疾患において、患者の減少が続く見込み
- ・ 特に、V 精神疾患が大きく減少する見込み
- ・ 一方、高齢者に多い、VI 神経系(脳血管疾患、認知症等)、IX 循環器系、X 呼吸器系、XIV 腎尿路生殖器系、XIX 損傷・中毒・外因の影響など、一部の疾患については、2030年頃まで増加する見込み

出典：厚生労働省（平成29年患者調査）、国立社会保障人口問題研究所（日本の地域別将来推計人口（H30.3月推計））

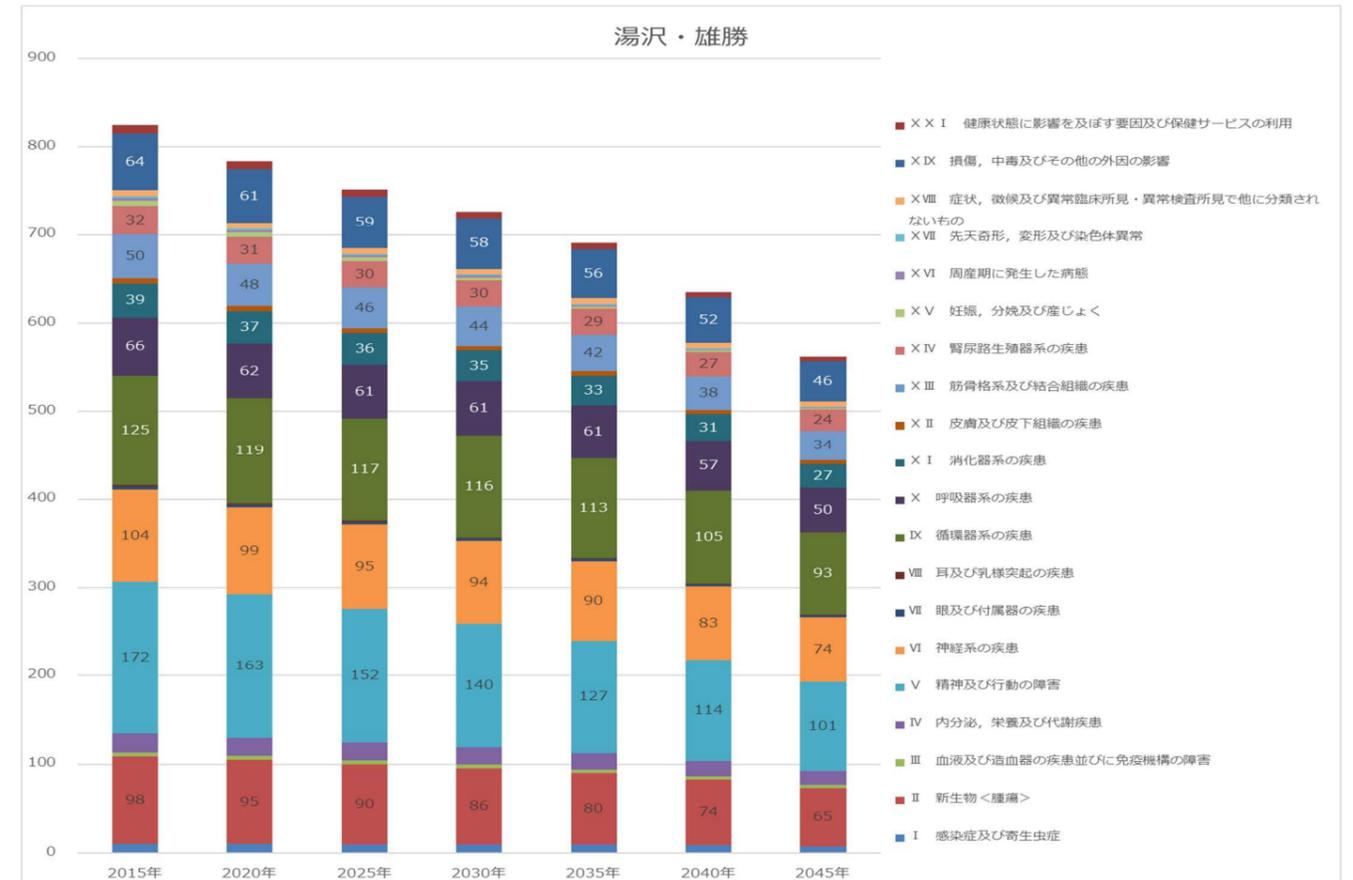
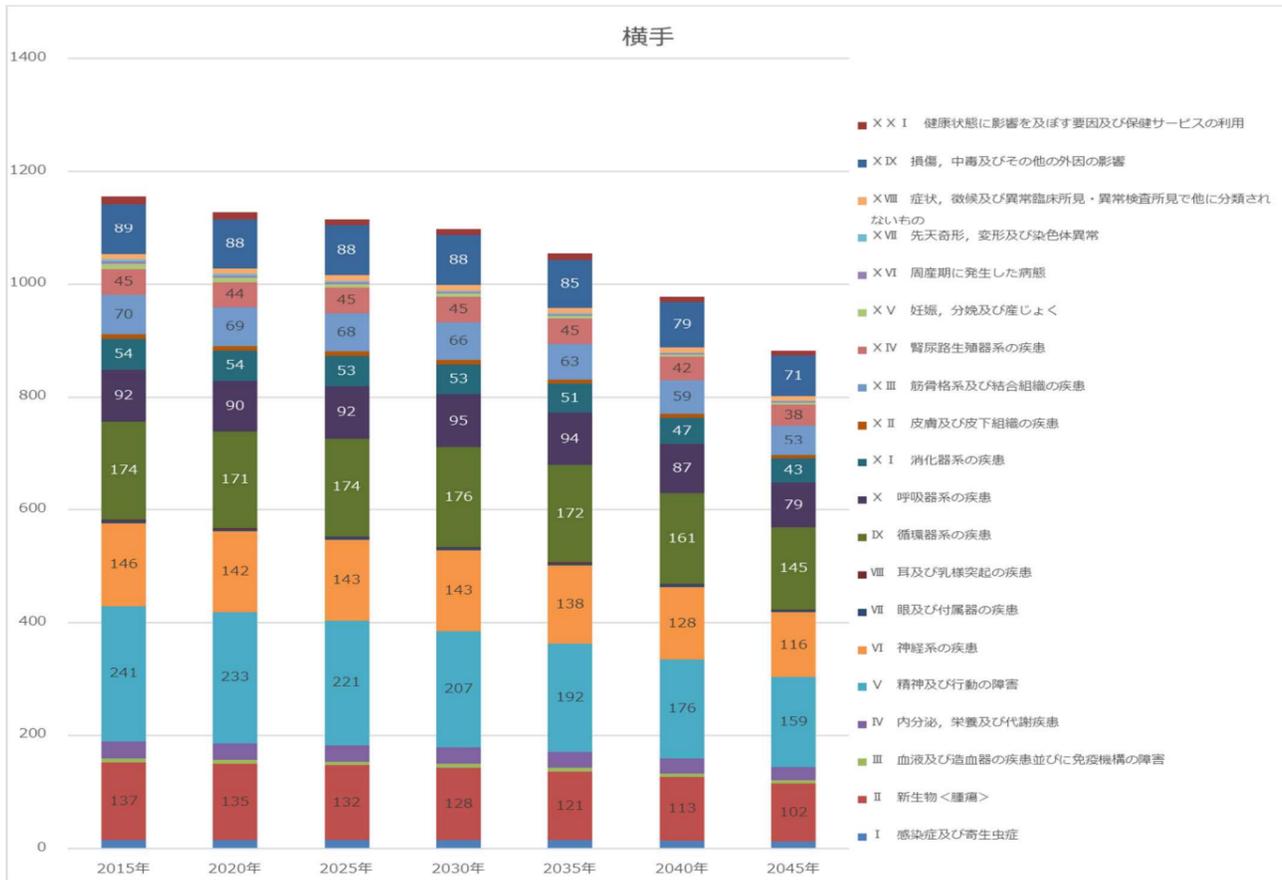
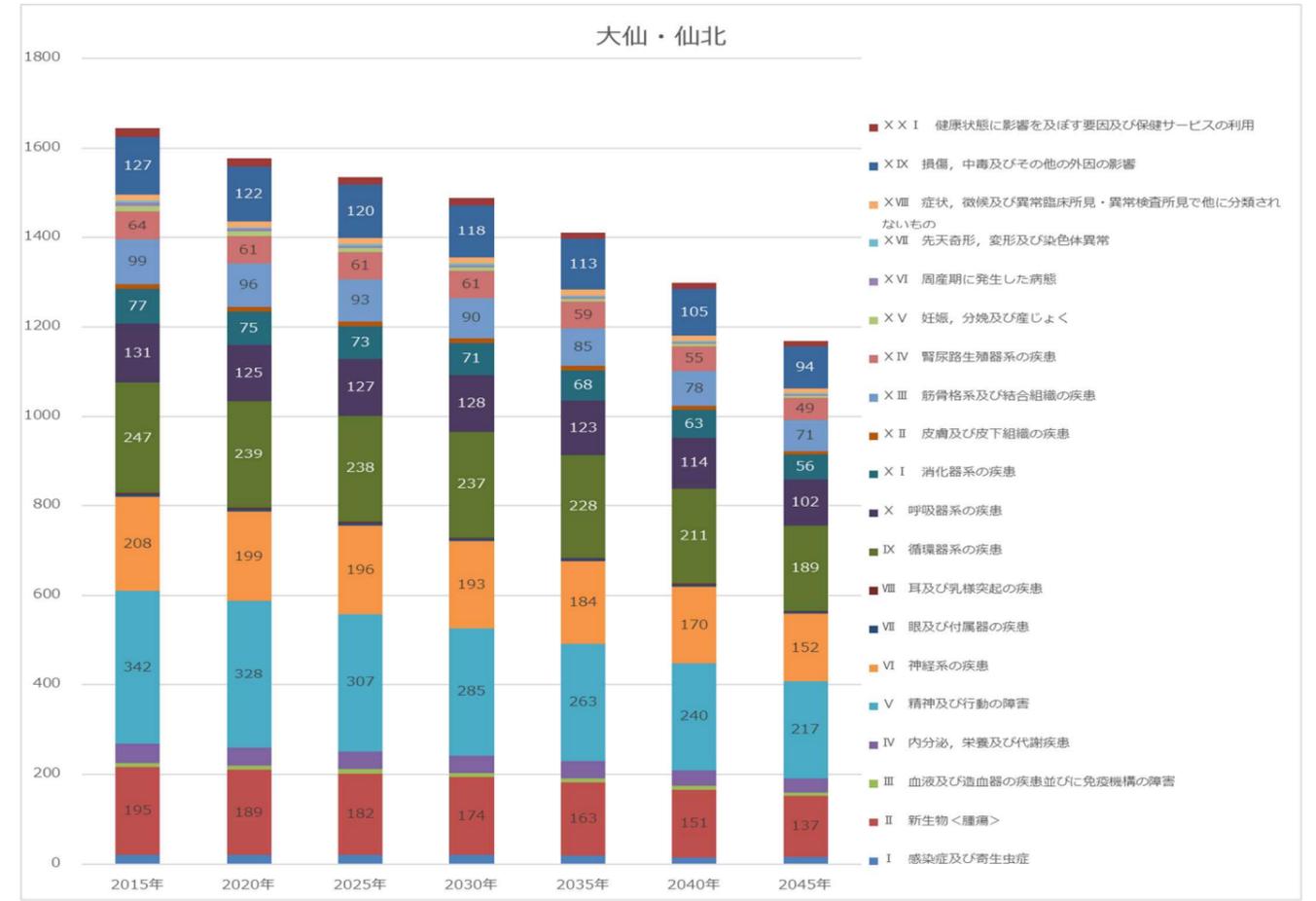
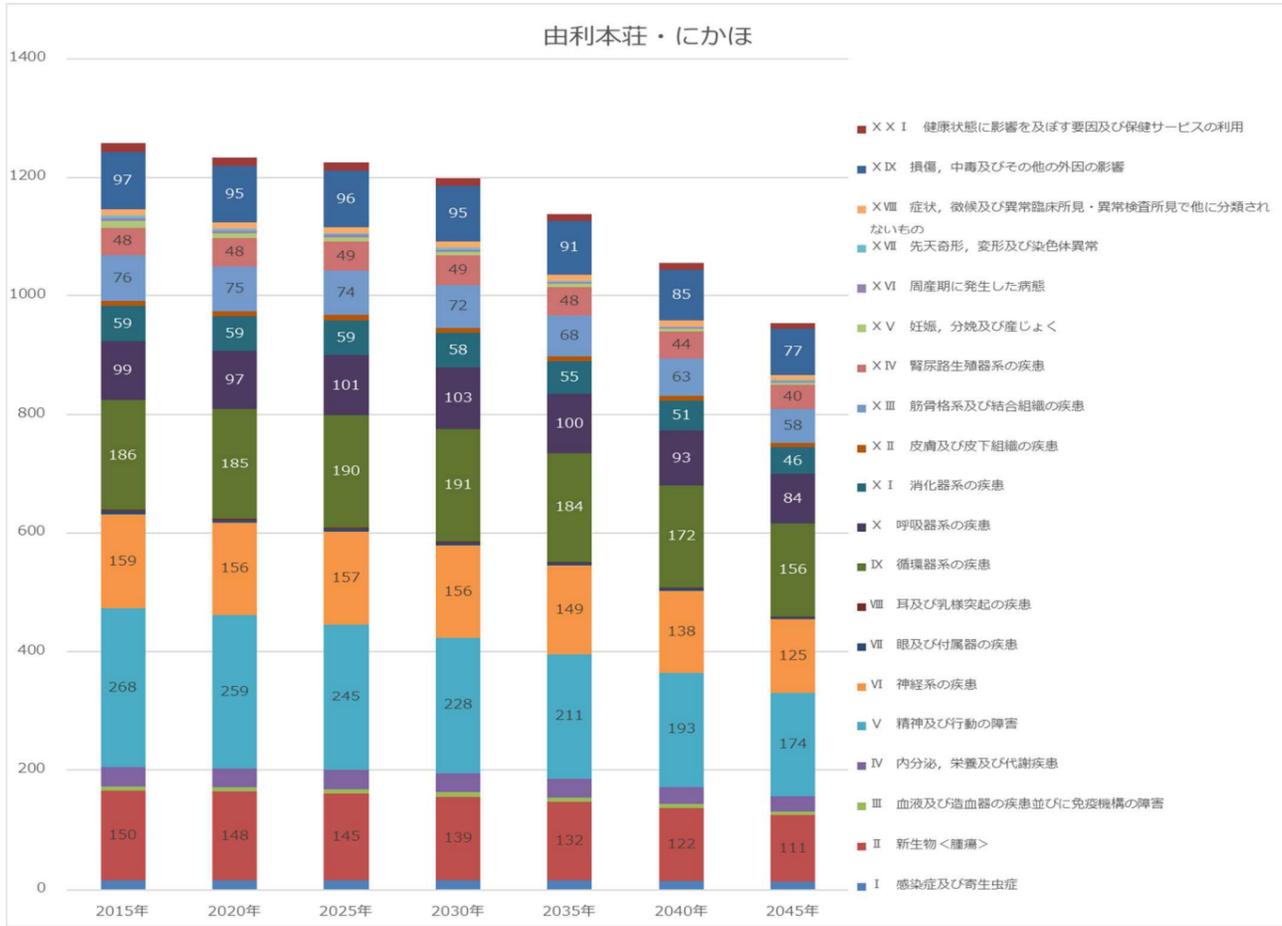
2 患者推計 【地域別：大館・鹿角～秋田周辺】

単位：人／日



2 患者推計 【地域別：由利本荘・にかほ～湯沢・雄勝】

単位：人／日

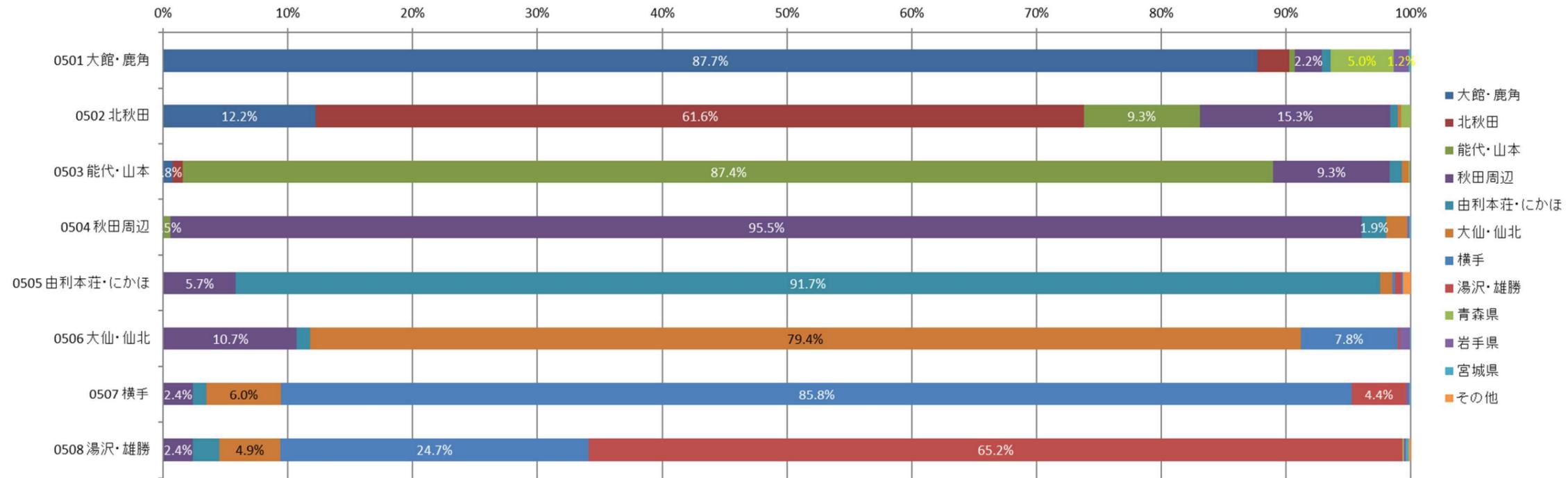


3 患者受療動向（主な疾患）－流出

【一般入院基本料（DPC入院含む）＋特殊疾患病棟入院料＋小児入院医療管理料＋緩和ケア病棟入院料＋SCU入院医療管理料＋ハイケアユニット＋療養病棟入院基本料＋地域包括ケア病棟入院料＋回復期リハ病棟入院料＋障害者施設等入院基本料＋有床診療所入院基本料＋精神病棟入院基本料＋精神療養病棟入院料、全年齢、入院】

○平成29年度の医療計画策定の患者流出状況

※2014（平成26）年度のレセプト数に基づくデータ（ただし、国保＋後期高齢者のみ）



●全体概況

・大館・鹿角から、大仙・仙北までは、大きな状況変化はない。

・医療提供体制は、医師の配置等の要因によって大きく変動することから、引き続き、次年度以降のデータを注視していく必要がある。

○直近データによる患者流出状況

※2017（平成29）年度のレセプト数に基づくデータ（ただし、国保＋後期高齢者のみ）



※（横手地域）

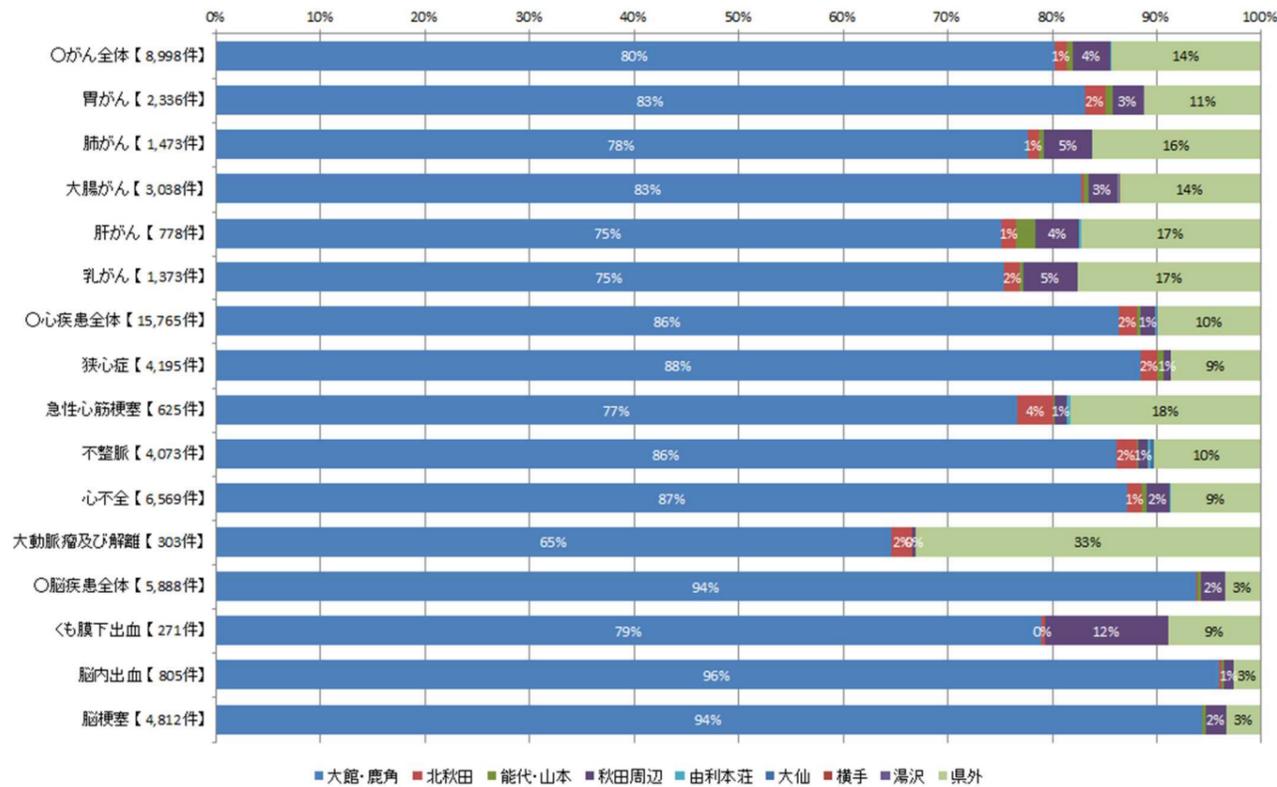
患者流出が大きくなっているように見えるが、これは入院に係るレセプト数が、平成29年度データでは大幅に減少しているためである。（原因不明）

○（参考）
横手地域のレセプト数
(H26: 16,227件)
↓
(H29: 10,071件)

3 患者受療動向（主な疾患）一流出 【大館・鹿角】

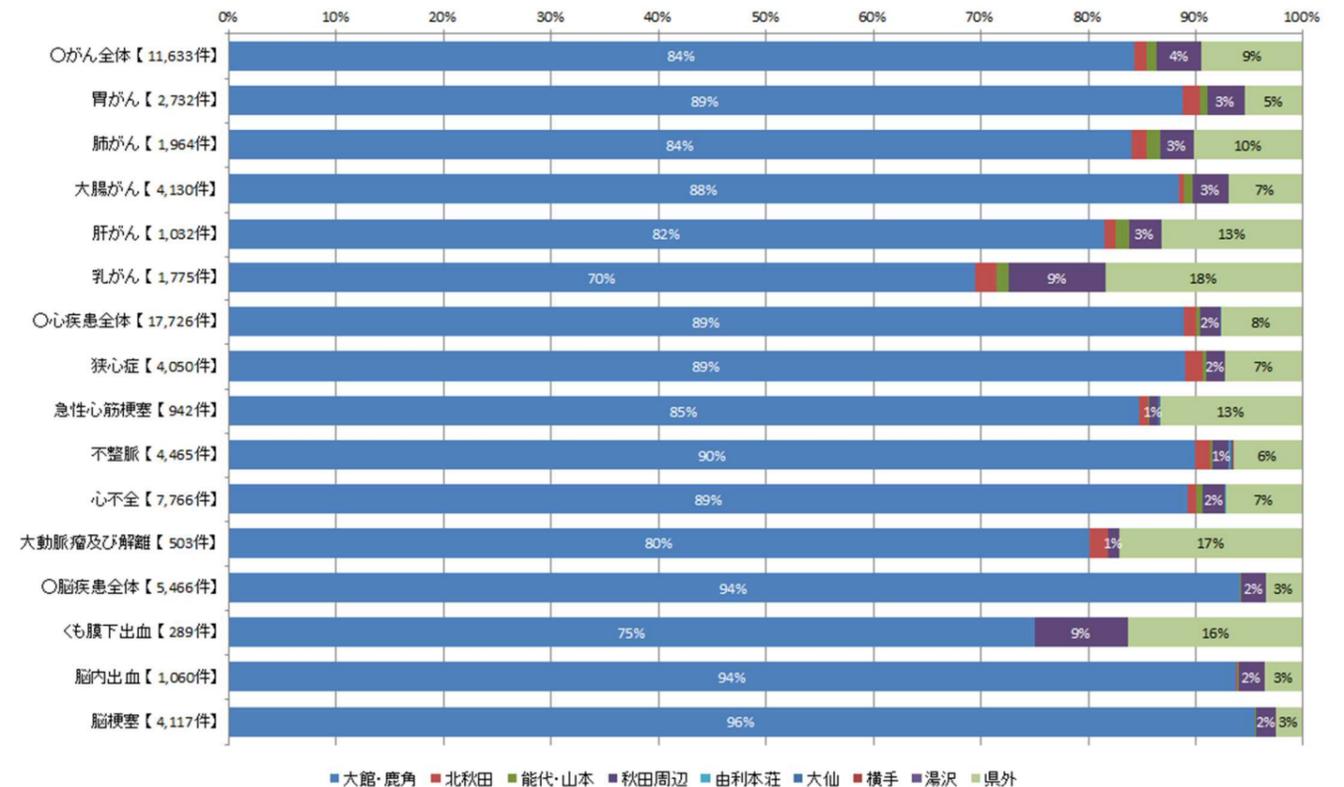
○平成29年度の医療計画策定時の患者流出状況

※2014（平成26）年度の主な疾病別レセプト数に基づくデータ（協会けんぽ加入者のみ）



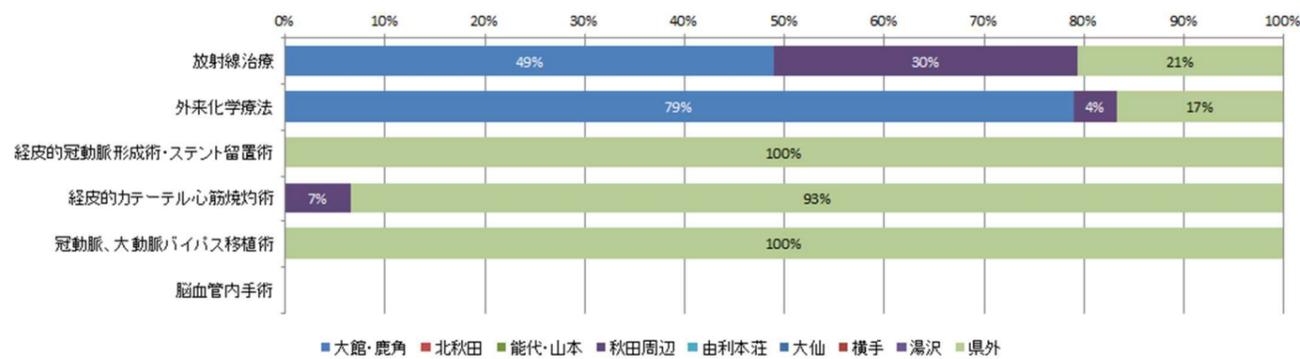
○直近データによる患者流出状況

※2018（平成30）年度の主な疾病別レセプト数に基づくデータ（協会けんぽ加入者のみ）



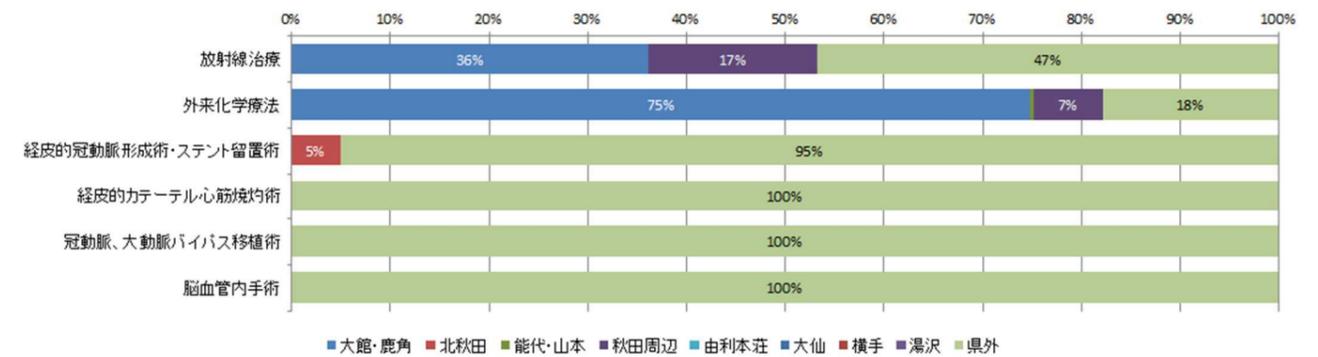
○平成29年度の医療計画策定時の患者流出状況

※2014（平成26）年度の診療行為別レセプト数に基づくデータ（協会けんぽ加入者のみ）



○直近データによる患者流出状況

※2018（平成30）年度の診療行為別レセプト数に基づくデータ（協会けんぽ加入者のみ）



●（平成26年度）と（平成30年度）の比較結果

○主な疾病での傾向

・ 特になし

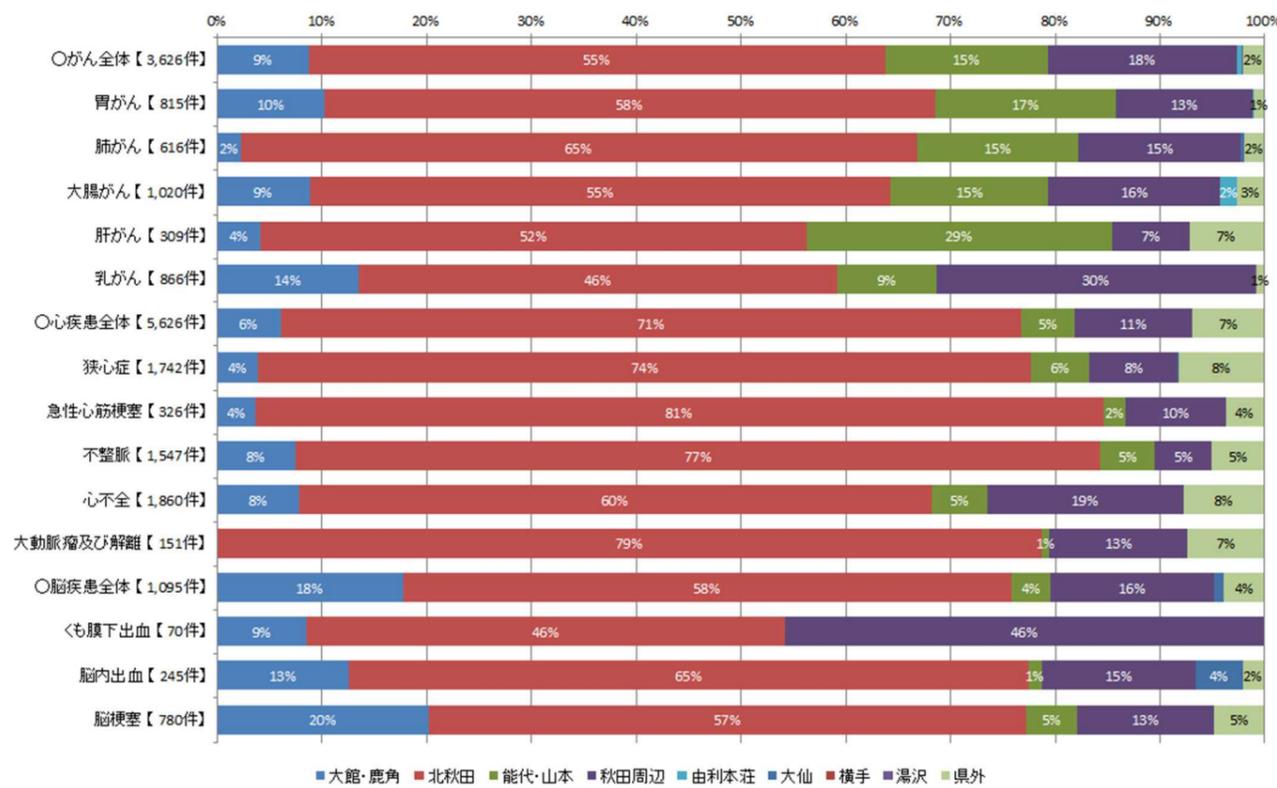
○主な診療行為での傾向

・ 特になし

3 患者受療動向（主な疾患）－流出 【北秋田】

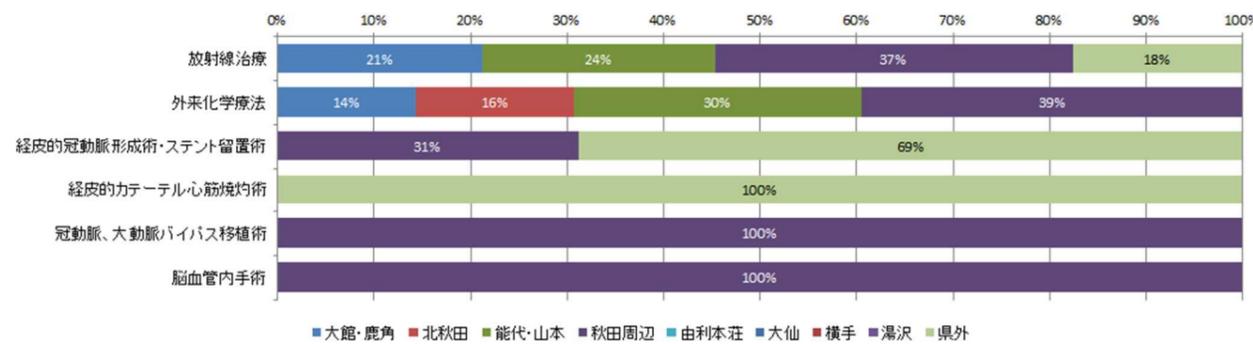
○平成29年度の医療計画策定時の患者流出状況

※2014（平成26）年度の主な疾病別レセプト数に基づくデータ（協会けんぽ加入者のみ）



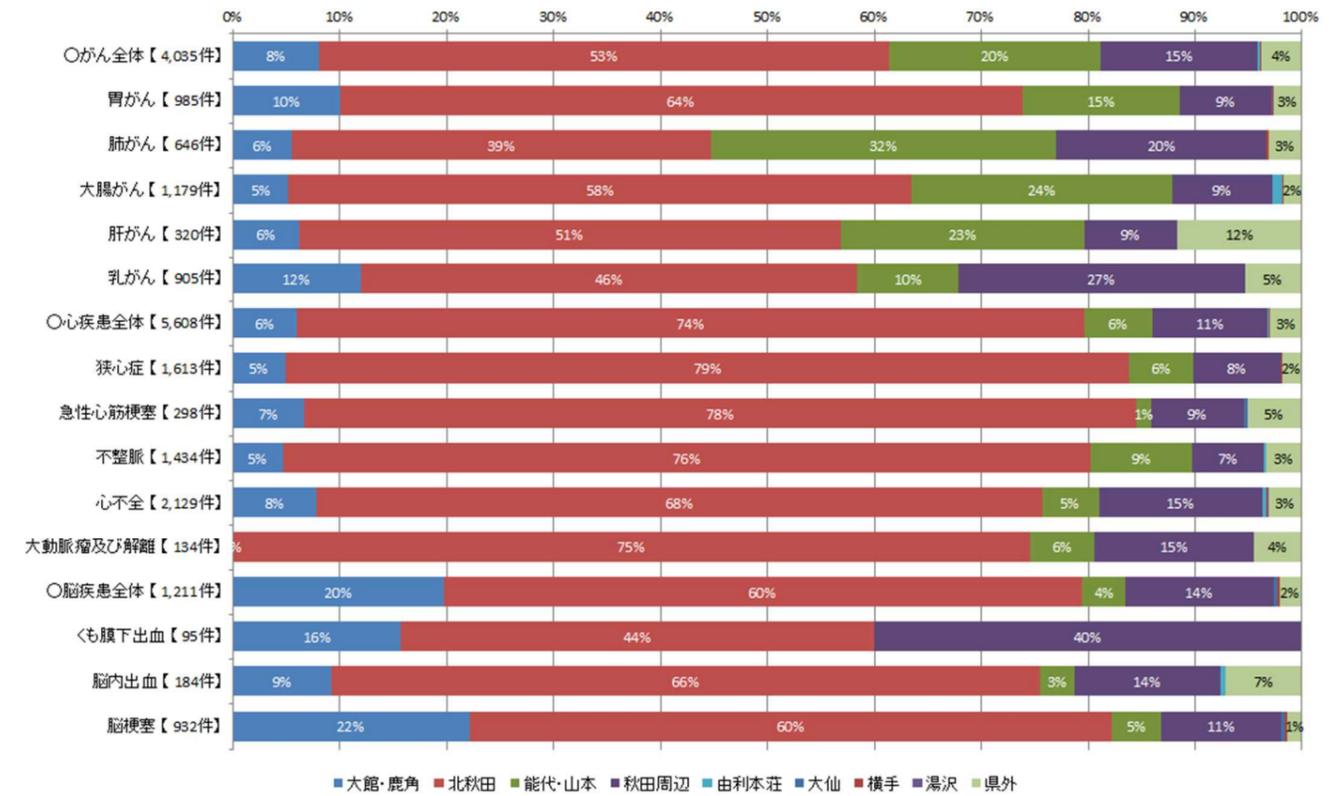
○平成29年度の医療計画策定時の患者流出状況

※2014（平成26）年度の診療行為別レセプト数に基づくデータ（協会けんぽ加入者のみ）



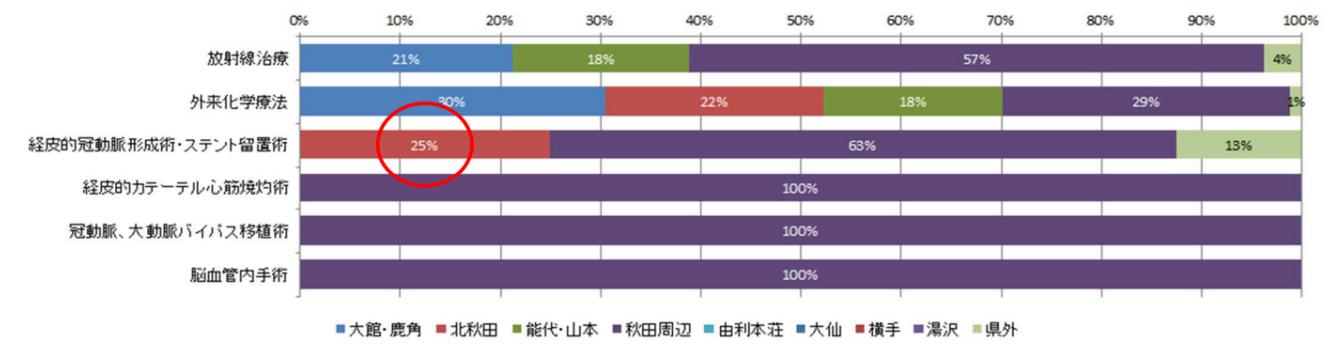
○直近データによる患者流出状況

※2018（平成30）年度の主な疾病別レセプト数に基づくデータ（協会けんぽ加入者のみ）



○直近データによる患者流出状況

※2018（平成30）年度の診療行為別レセプト数に基づくデータ（協会けんぽ加入者のみ）



●（平成26年度）と（平成30年度）の比較結果

○主な疾病の傾向

・ 特になし

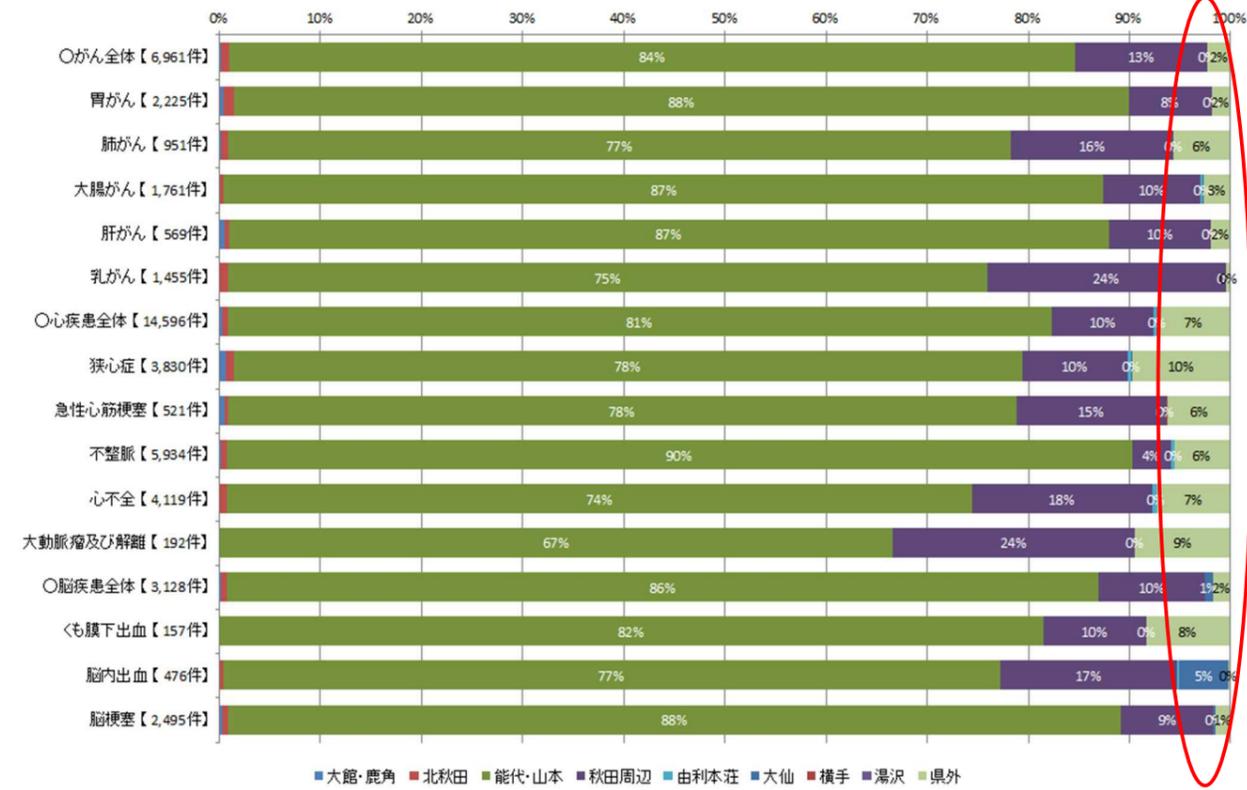
○主な診療行為の傾向

・ PCIについて、北秋田圏域内（赤色）での治療が一部可能となっている（0% → 25%）

3 患者受療動向（主な疾患）－流出 【能代・山本】

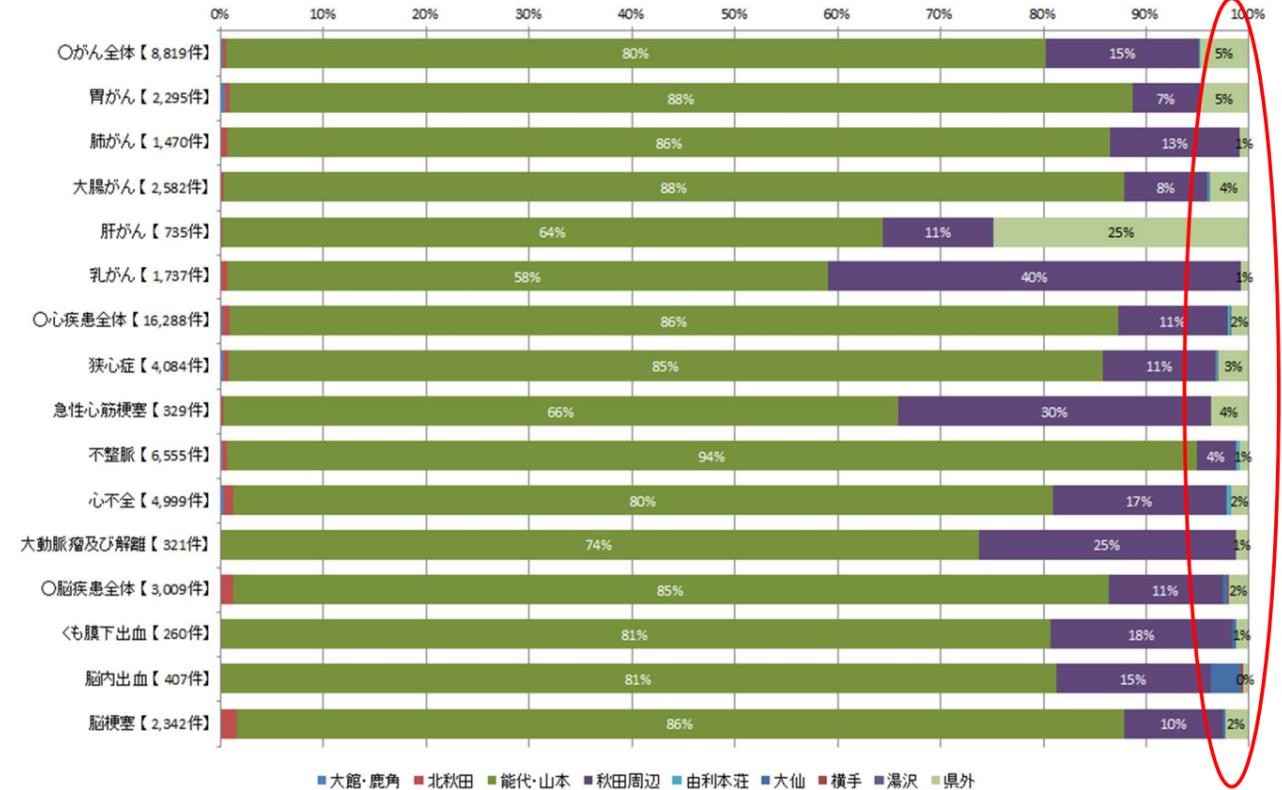
○平成29年度の医療計画策定時の患者流出状況

※2014（平成26）年度の主な疾病別レセプト数に基づくデータ（協会けんぽ加入者のみ）



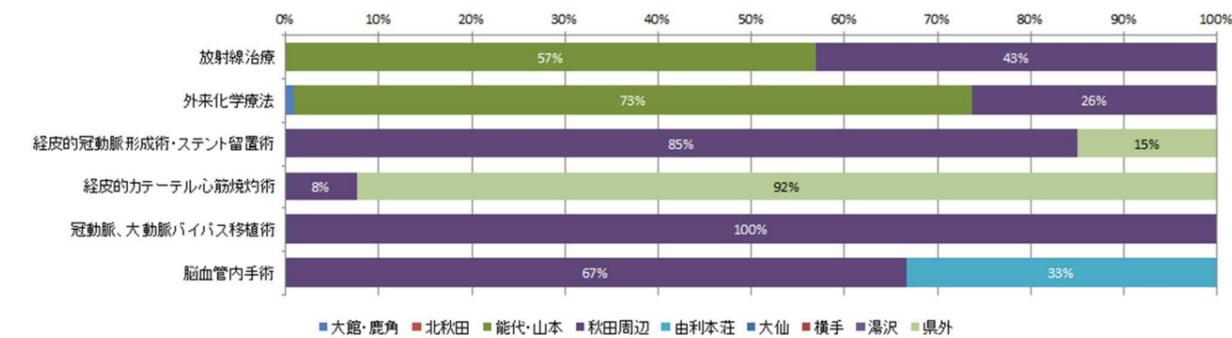
○直近データによる患者流出状況

※2018（平成30）年度の主な疾病別レセプト数に基づくデータ（協会けんぽ加入者のみ）



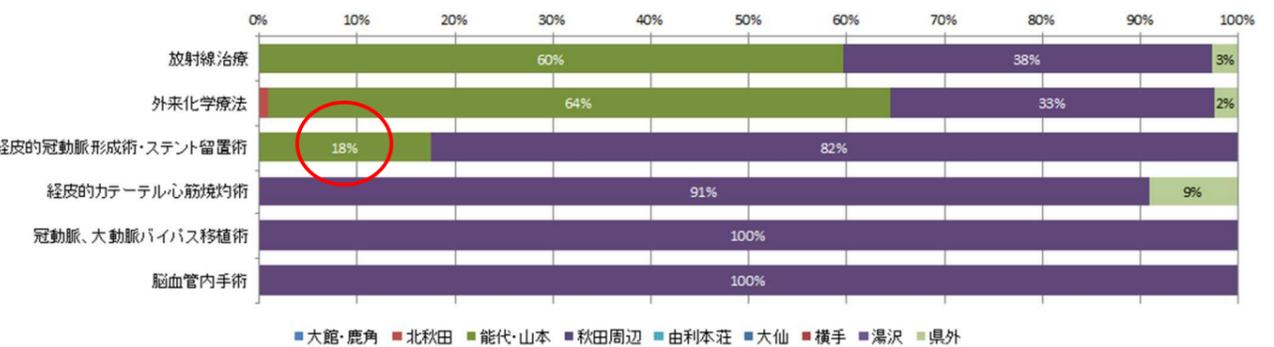
○平成29年度の医療計画策定時の患者流出状況

※2014（平成26）年度の診療行為別レセプト数に基づくデータ（協会けんぽ加入者のみ）



○直近データによる患者流出状況

※2018（平成30）年度の診療行為別レセプト数に基づくデータ（協会けんぽ加入者のみ）



●（平成26年度）と（平成30年度）の比較結果

○主な疾病の傾向

- ・ 全体的に県外流出（薄緑色）が小さくなっている

○主な診療行為の傾向

- ・ PCIについて、能代・山本圏域内（濃緑色）での治療が一部可能となっている（0% → 18%）

3 患者受療動向（主な疾患）－流出 【秋田周辺】

○平成29年度の医療計画策定時の患者流出状況

※2014（平成26）年度の主な疾病別レセプト数に基づくデータ（協会けんぽ加入者のみ）



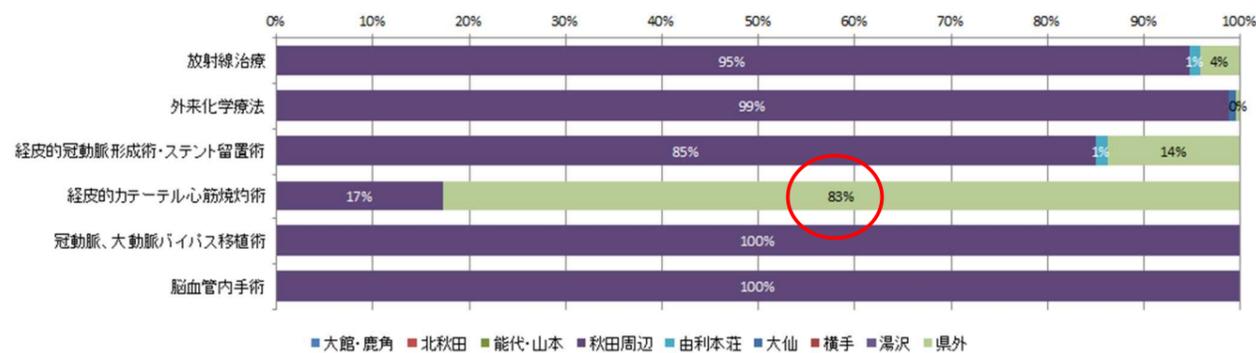
○直近データによる患者流出状況

※2018（平成30）年度の主な疾病別レセプト数に基づくデータ（協会けんぽ加入者のみ）



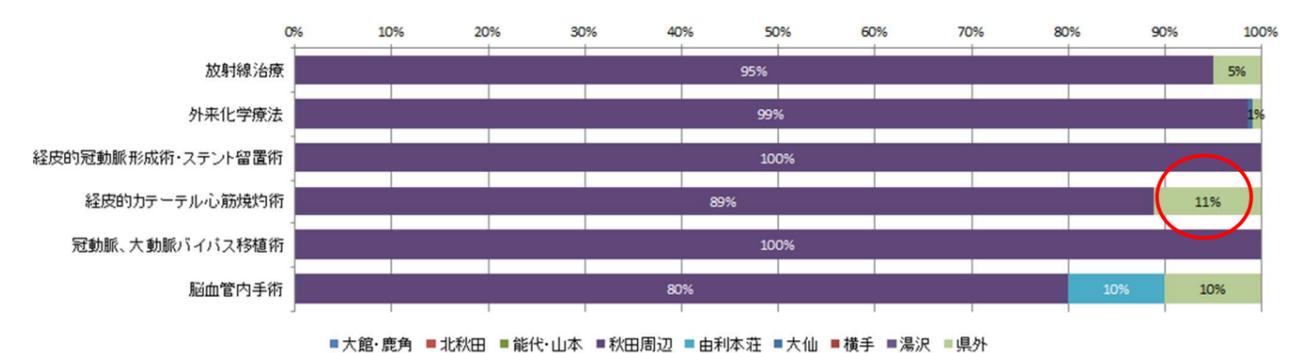
○平成29年度の医療計画策定時の患者流出状況

※2014（平成26）年度の診療行為別レセプト数に基づくデータ（協会けんぽ加入者のみ）



○直近データによる患者流出状況

※2018（平成30）年度の診療行為別レセプト数に基づくデータ（協会けんぽ加入者のみ）



●（平成26年度）と（平成30年度）の比較結果

○主な疾患の傾向

- ・ 全体的に県外流出（薄緑色）が小さくなっている

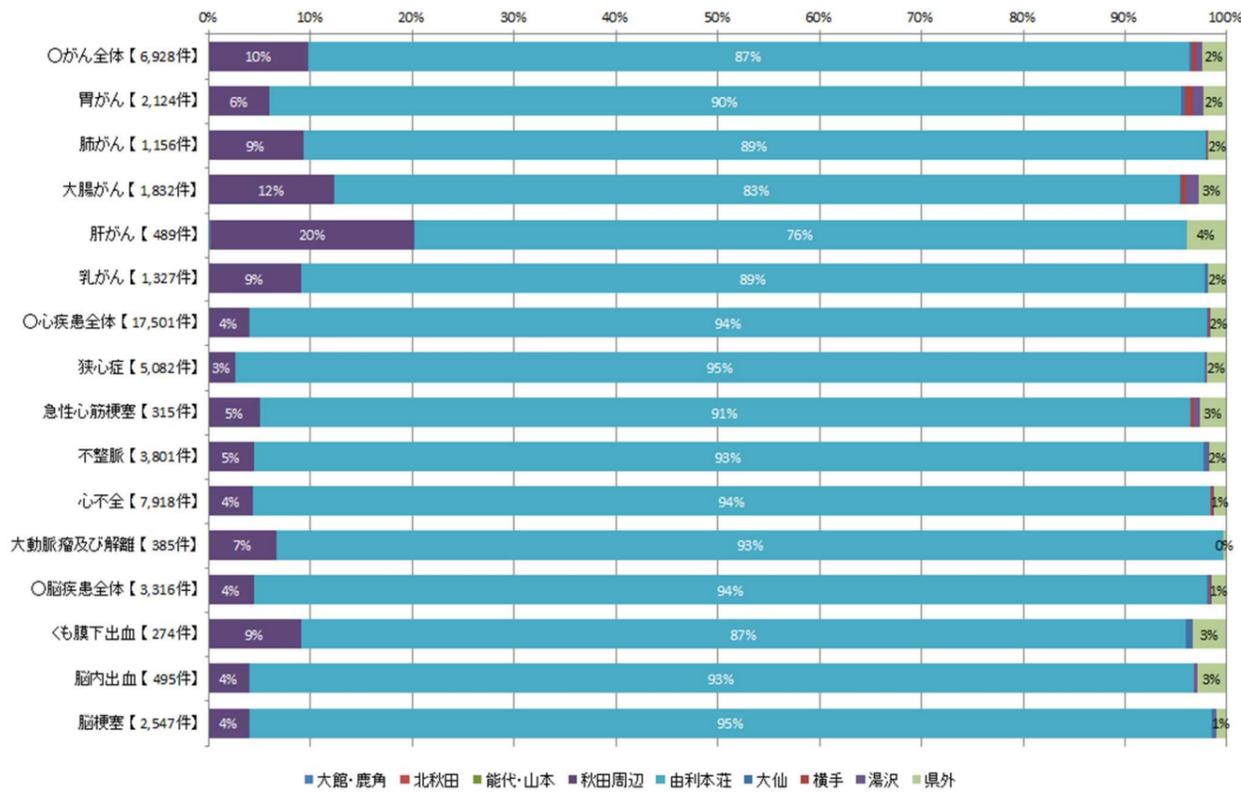
○主な診療行為の傾向

- ・ アブレーションについて、県外への流出（薄緑色）が小さくなっている（83% → 11%）

3 患者受療動向（主な疾患）－流出 【由利本荘・にかほ】

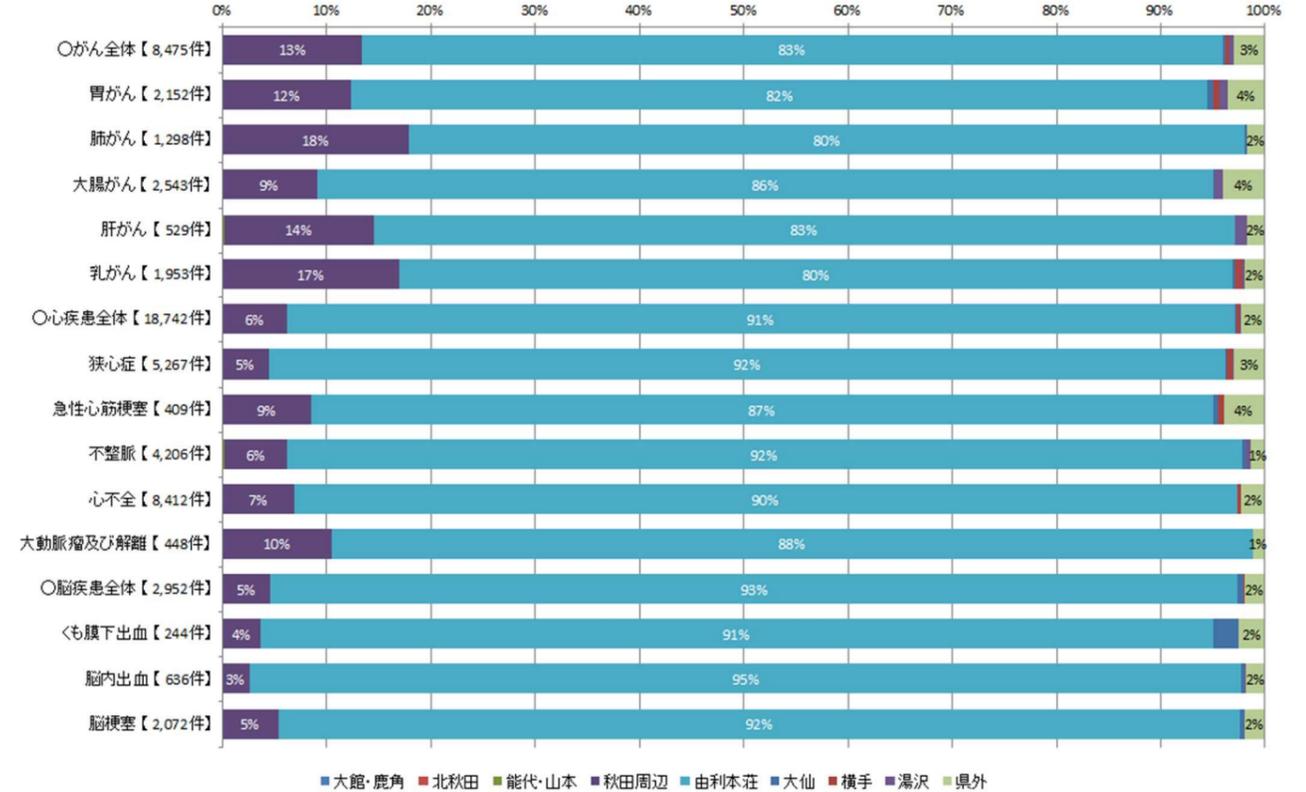
○平成29年度の医療計画策定時の患者流出状況

※2014（平成26）年度の主な疾病別レセプト数に基づくデータ（協会けんぽ加入者のみ）



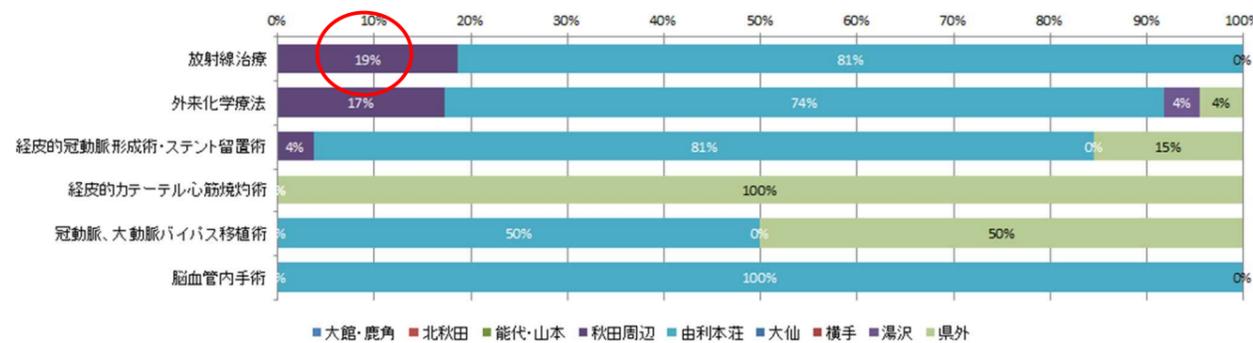
○直近データによる患者流出状況

※2018（平成30）年度の主な疾病別レセプト数に基づくデータ（協会けんぽ加入者のみ）



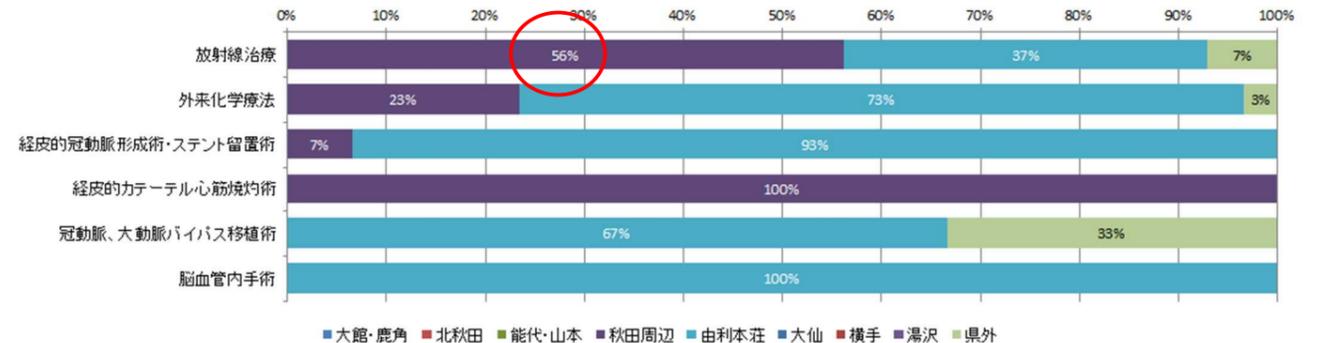
○平成29年度の医療計画策定時の患者流出状況

※2014（平成26）年度の診療行為別レセプト数に基づくデータ（協会けんぽ加入者のみ）



○直近データによる患者流出状況

※2018（平成30）年度の診療行為別レセプト数に基づくデータ（協会けんぽ加入者のみ）



●（平成26年度）と（平成30年度）の比較結果

○主な疾病の傾向

- ・ 特になし

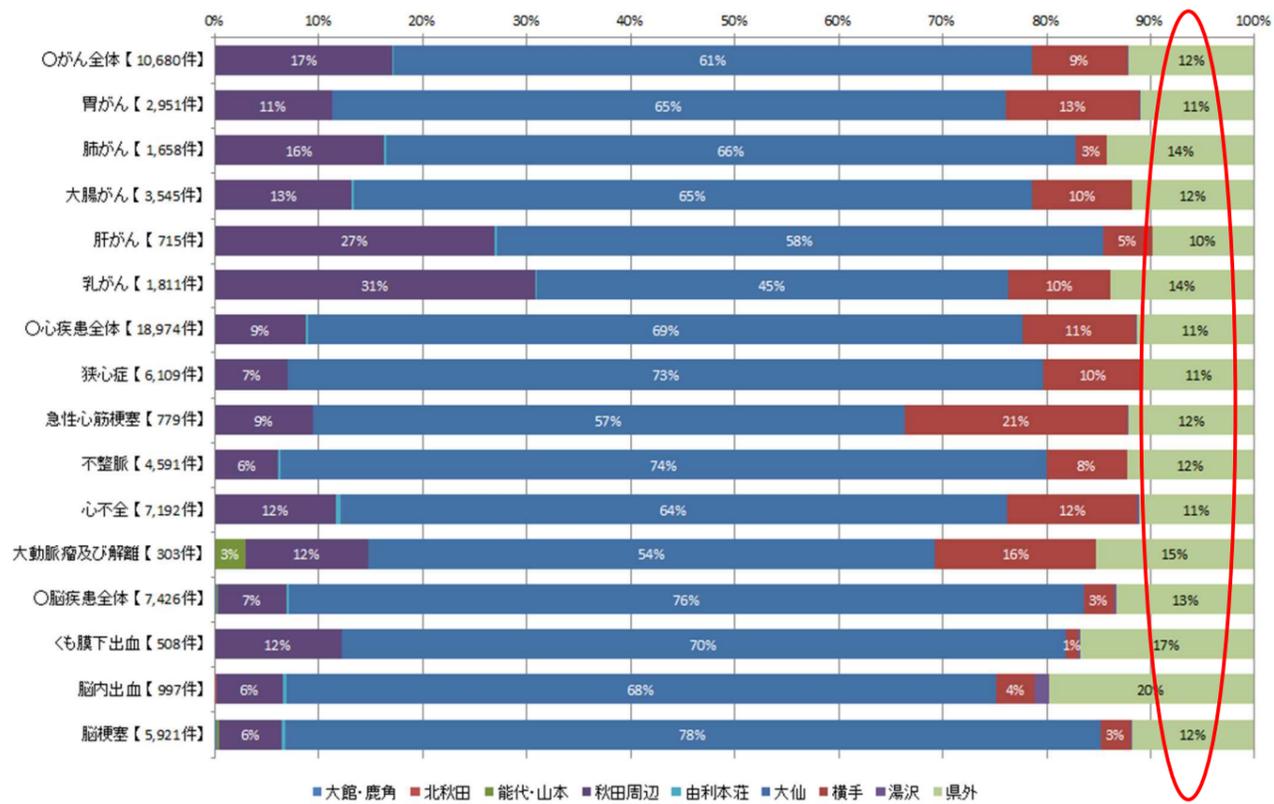
○主な診療行為の傾向

- ・ 放射線治療について、秋田周辺圏域（濃紫色）への流出が大きくなっている（19% → 56%）

3 患者受療動向（主な疾患）－流出 【大仙・仙北】

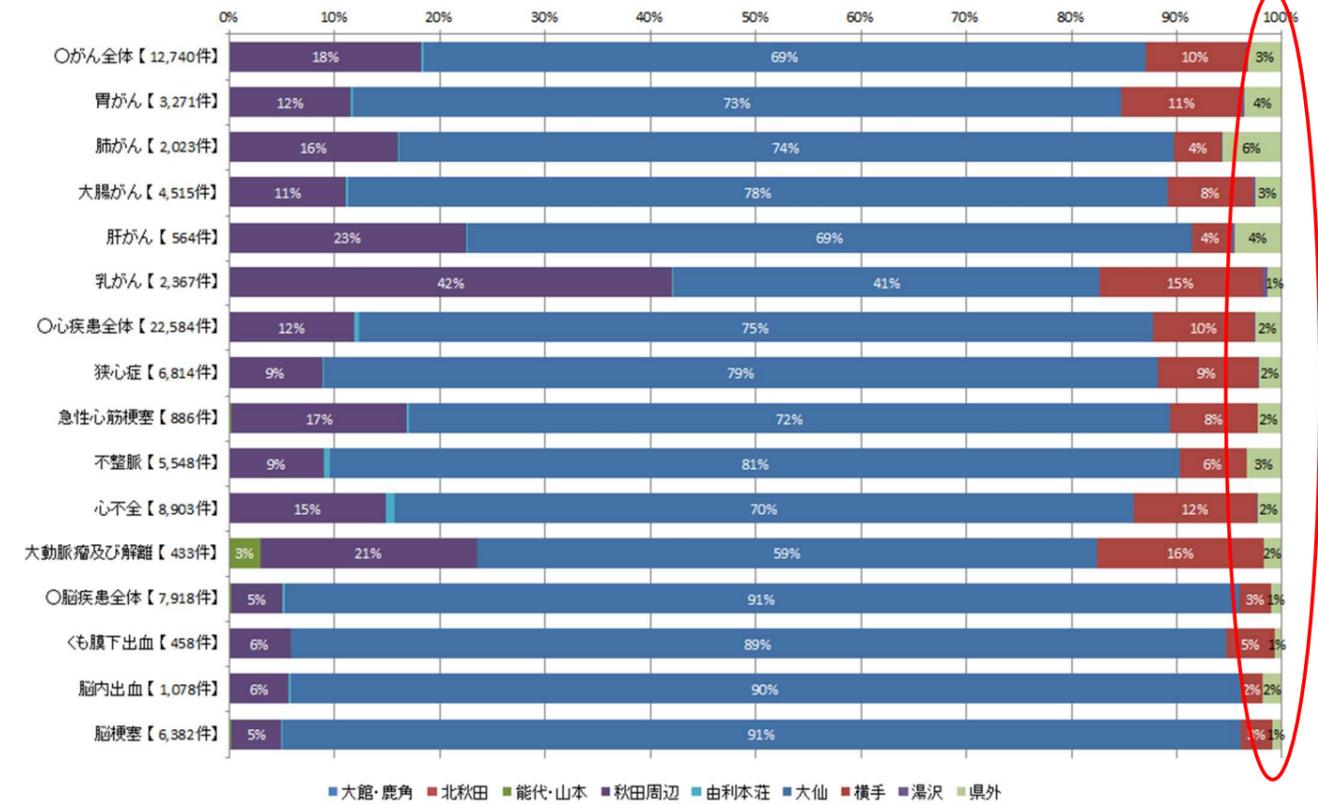
○平成29年度の医療計画策定時の患者流出状況

※2014（平成26）年度の主な疾病別レセプト数に基づくデータ（協会けんぽ加入者のみ）



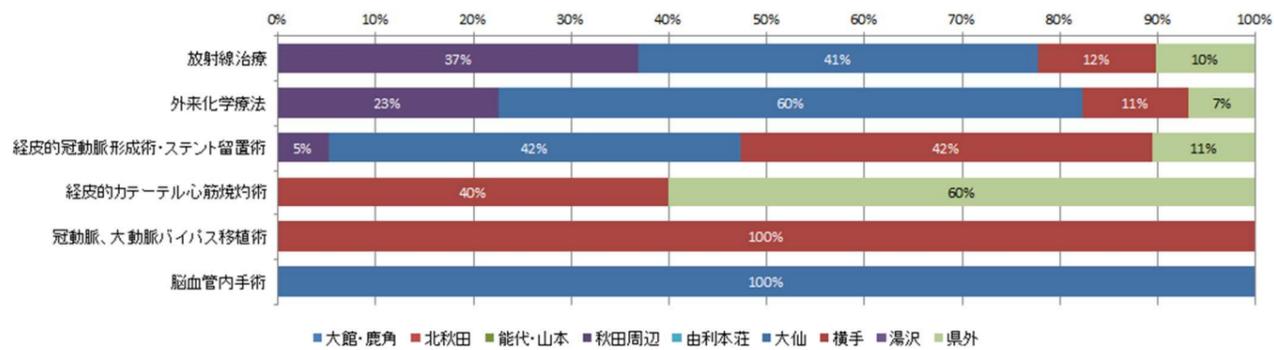
○直近データによる患者流出状況

※2018（平成30）年度の主な疾病別レセプト数に基づくデータ（協会けんぽ加入者のみ）



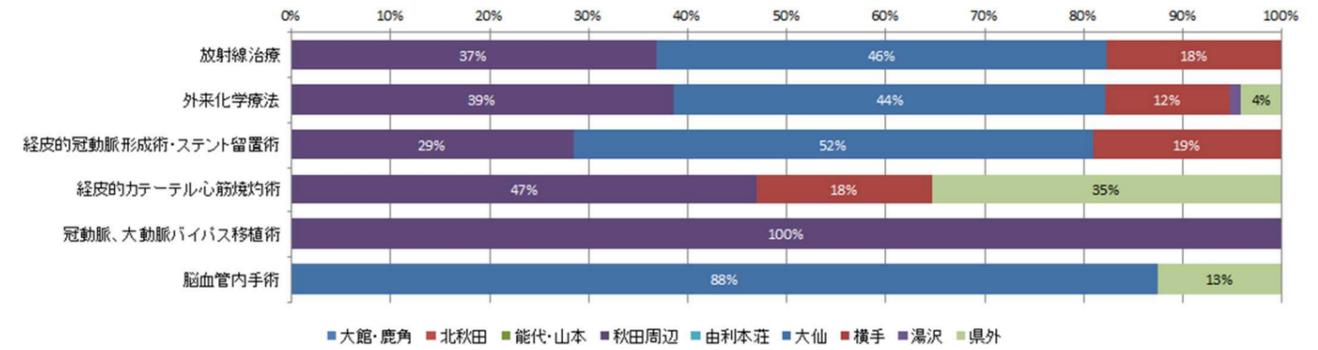
○平成29年度の医療計画策定時の患者流出状況

※2014（平成26）年度の診療行為別レセプト数に基づくデータ（協会けんぽ加入者のみ）



○直近データによる患者流出状況

※2018（平成30）年度の診療行為別レセプト数に基づくデータ（協会けんぽ加入者のみ）



●（平成26年度）と（平成30年度）の比較結果

○主な疾病の傾向

- ・ 全体的に県外流出（薄緑色）が小さくなっている

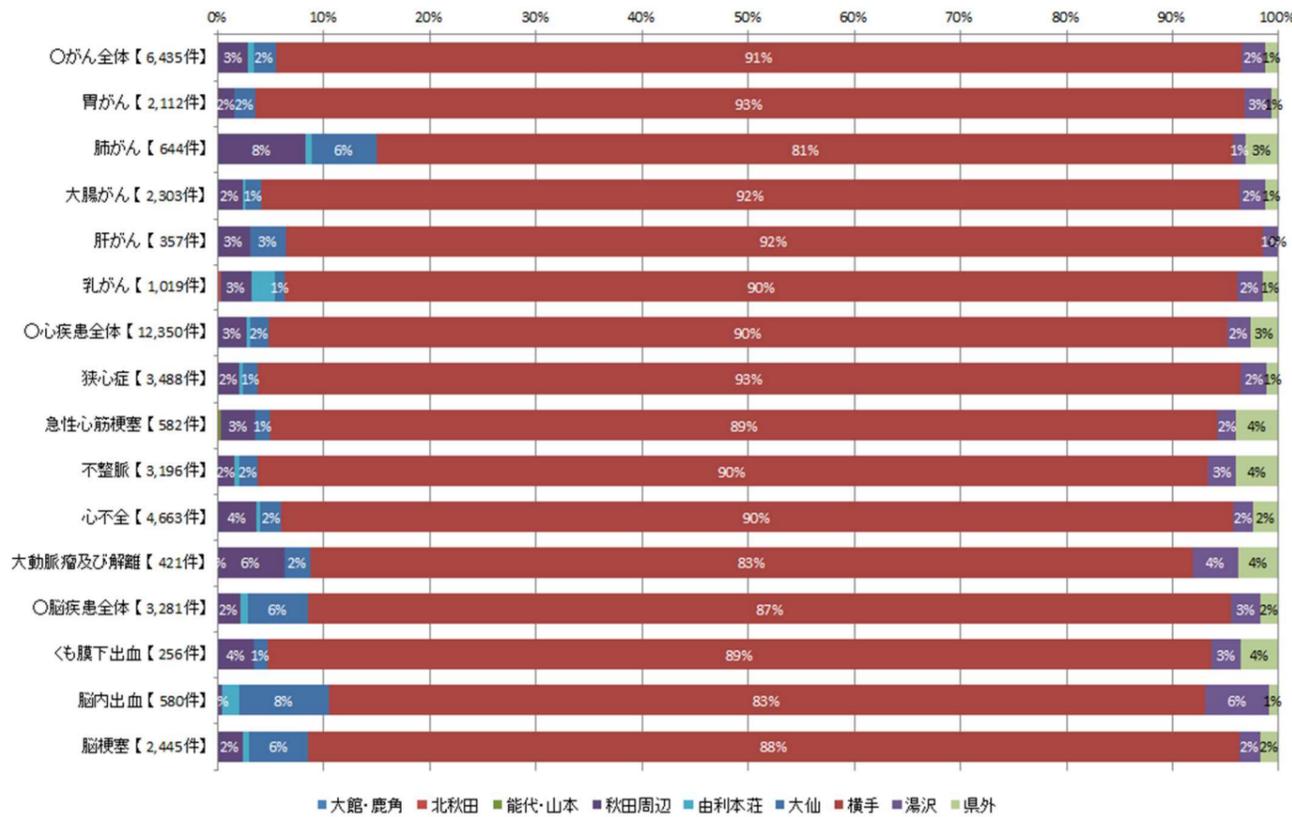
○主な診療行為の傾向

- ・ 特になし

3 患者受療動向（主な疾患）－流出 【横手】

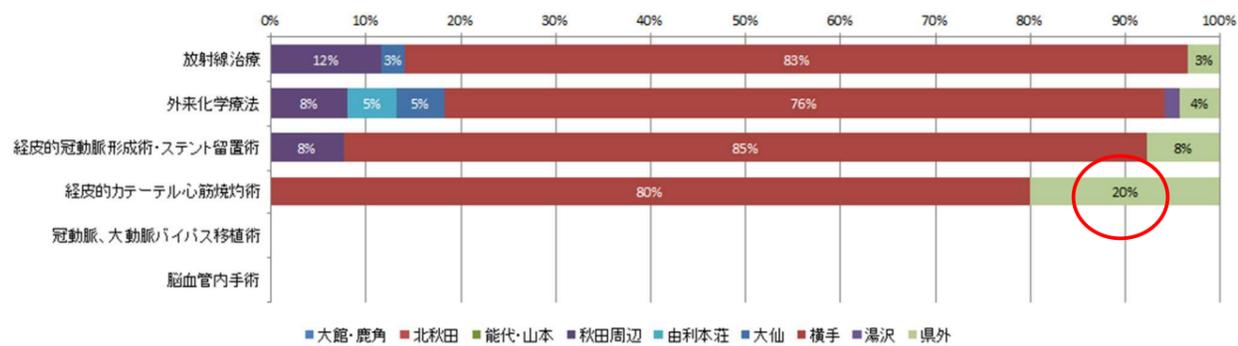
○平成29年度の医療計画策定時の患者流出状況

※2014（平成26）年度の主な疾病別レセプト数に基づくデータ（協会けんぽ加入者のみ）



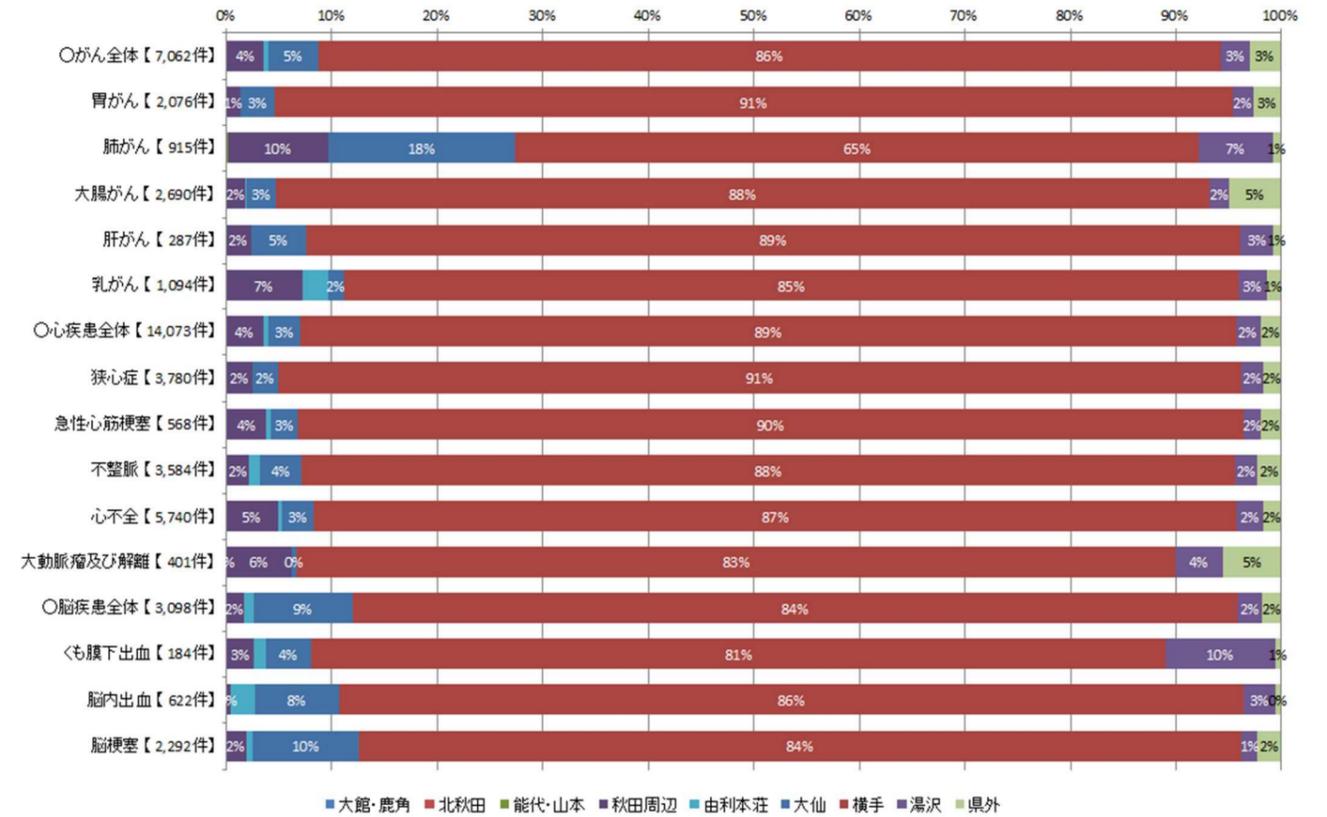
○平成29年度の医療計画策定時の患者流出状況

※2014（平成26）年度の診療行為別レセプト数に基づくデータ（協会けんぽ加入者のみ）



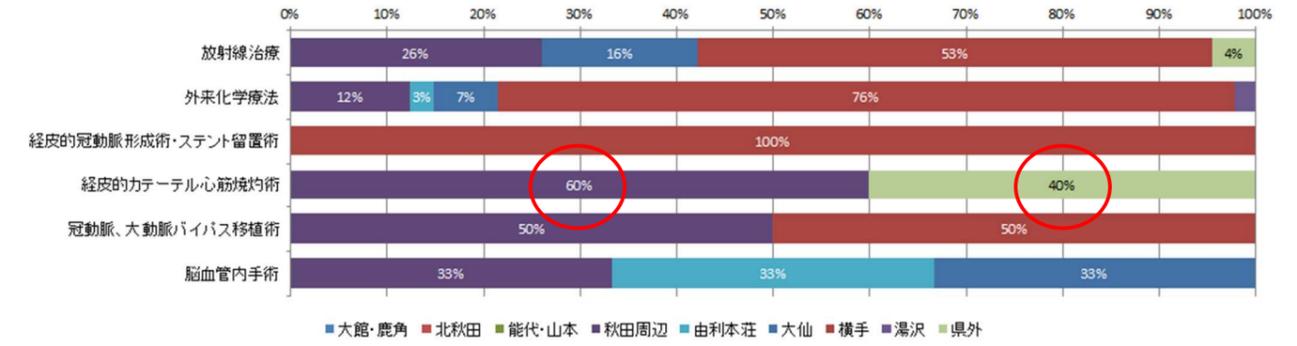
○直近データによる患者流出状況

※2018（平成30）年度の主な疾病別レセプト数に基づくデータ（協会けんぽ加入者のみ）



○直近データによる患者流出状況

※2018（平成30）年度の診療行為別レセプト数に基づくデータ（協会けんぽ加入者のみ）



●（平成26年度）と（平成30年度）の比較結果

○主な疾病の傾向

・ 特になし

○主な診療行為の傾向

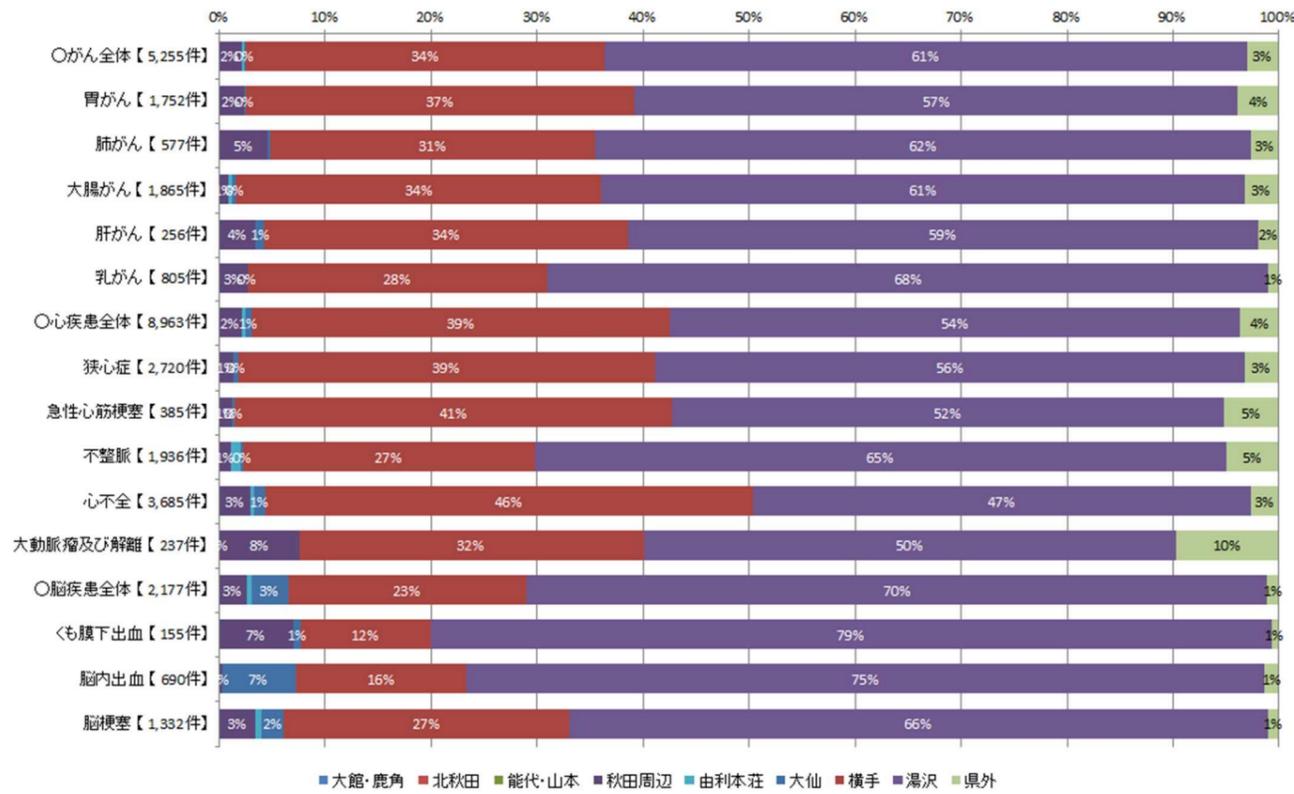
・ アブレーションについて、秋田周辺圏域（濃紫色）・県外へ流出（薄緑色）している（秋田周辺：0% → 60%、県外：20% → 40%）

※令和元年度では、横手地域では、アブレーションの実績あり

3 患者受療動向（主な疾患）－流出 【湯沢・雄勝】

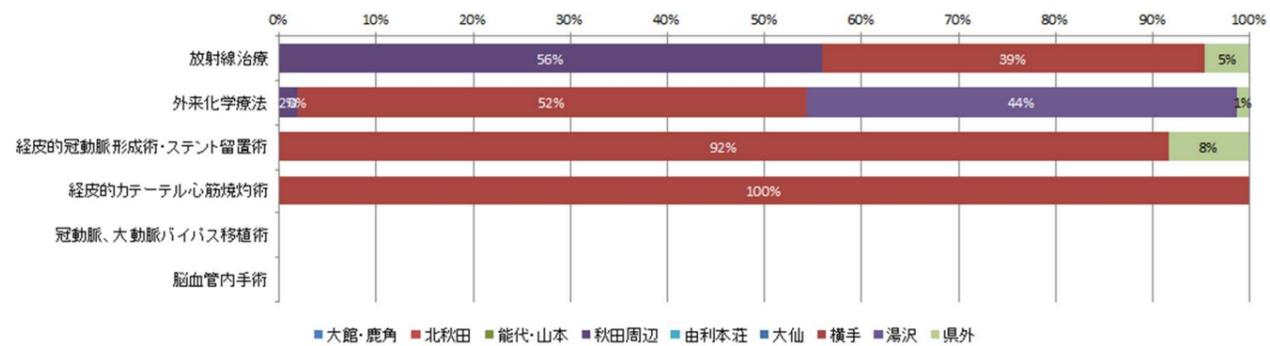
○平成29年度の医療計画策定時の患者流出状況

※2014（平成26）年度の主な疾病別レセプト数に基づくデータ（協会けんぽ加入者のみ）



○平成29年度の医療計画策定時の患者流出状況

※2014（平成26）年度の診療行為別レセプト数に基づくデータ（協会けんぽ加入者のみ）



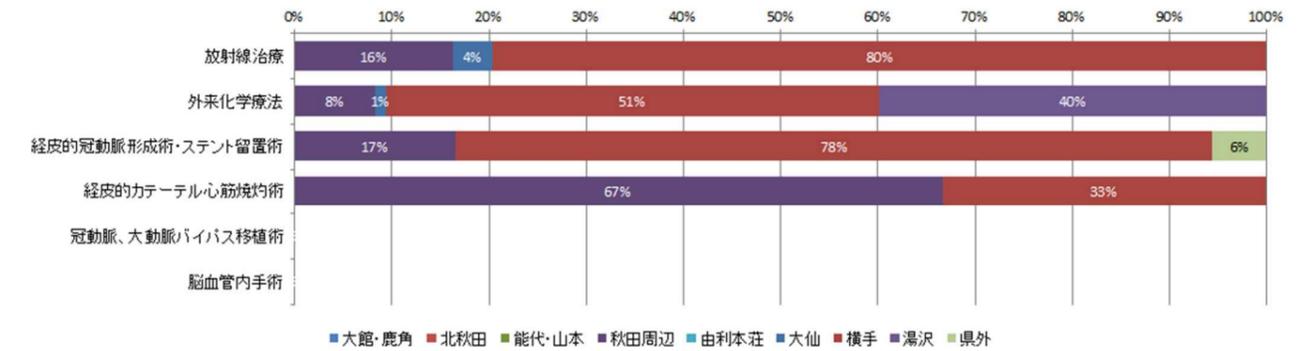
○直近データによる患者流出状況

※2018（平成30）年度の主な疾病別レセプト数に基づくデータ（協会けんぽ加入者のみ）



○直近データによる患者流出状況

※2018（平成30）年度の診療行為別レセプト数に基づくデータ（協会けんぽ加入者のみ）



●（平成26年度）と（平成30年度）の比較結果

○主な疾病の傾向

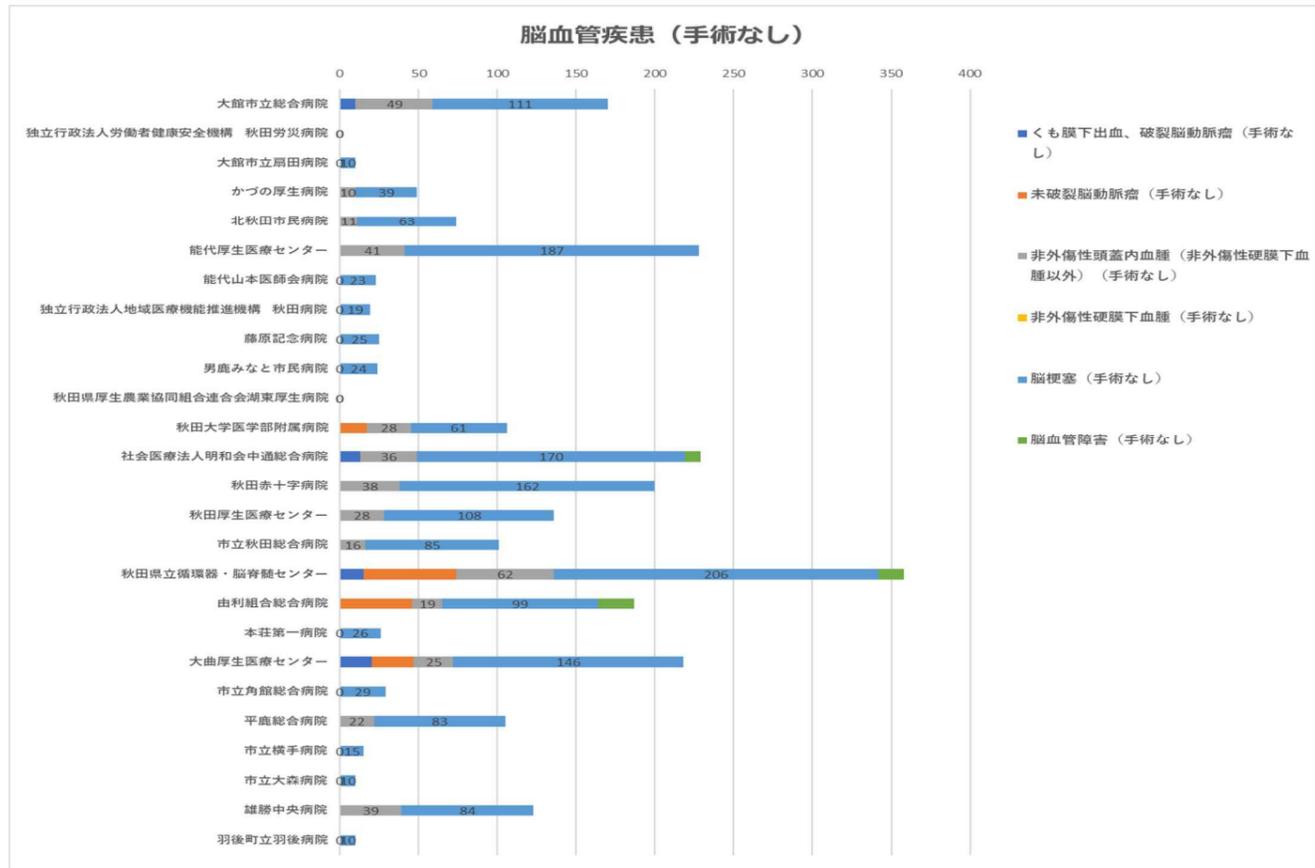
・ 特にない。

○主な診療行為の傾向

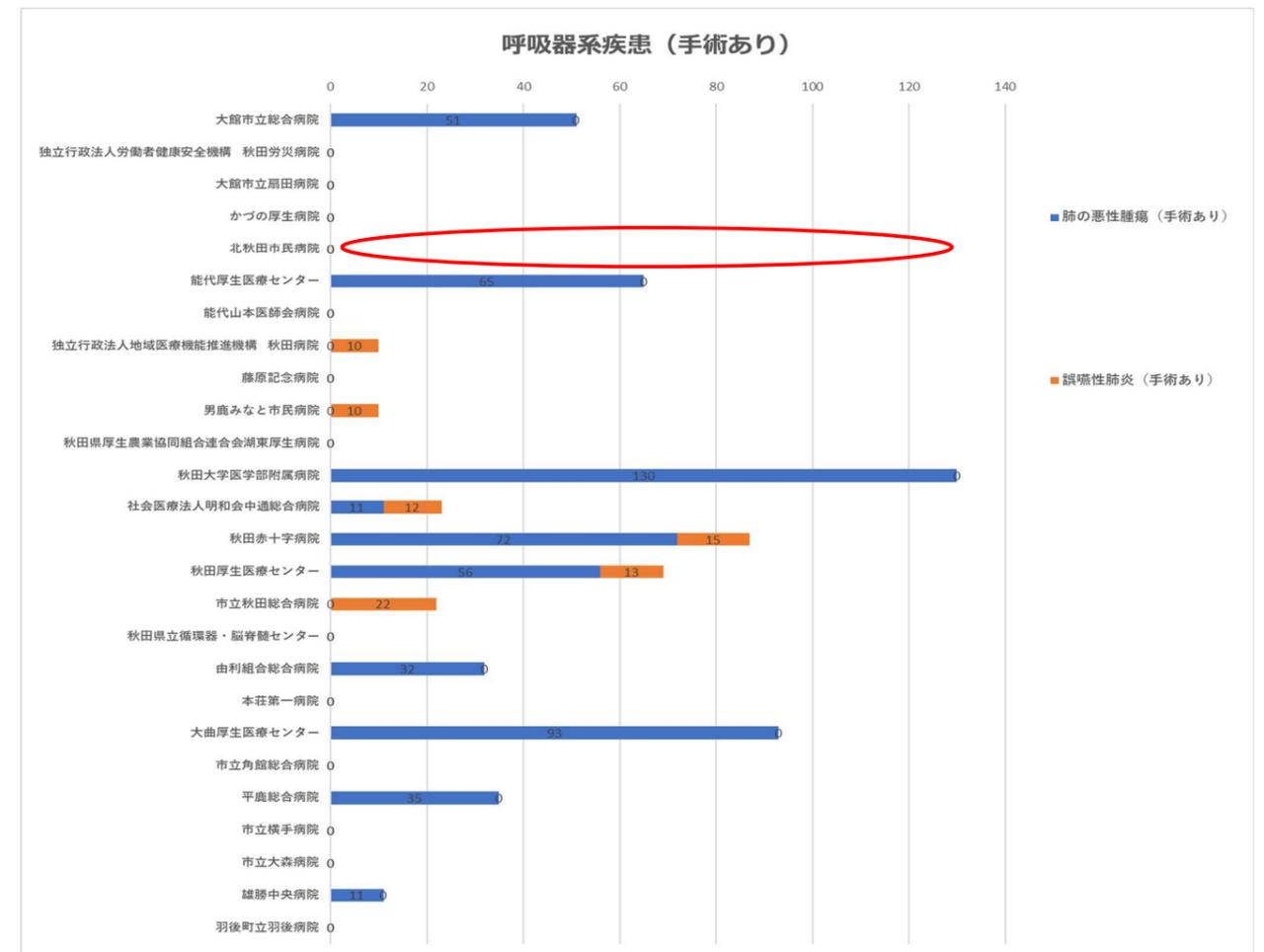
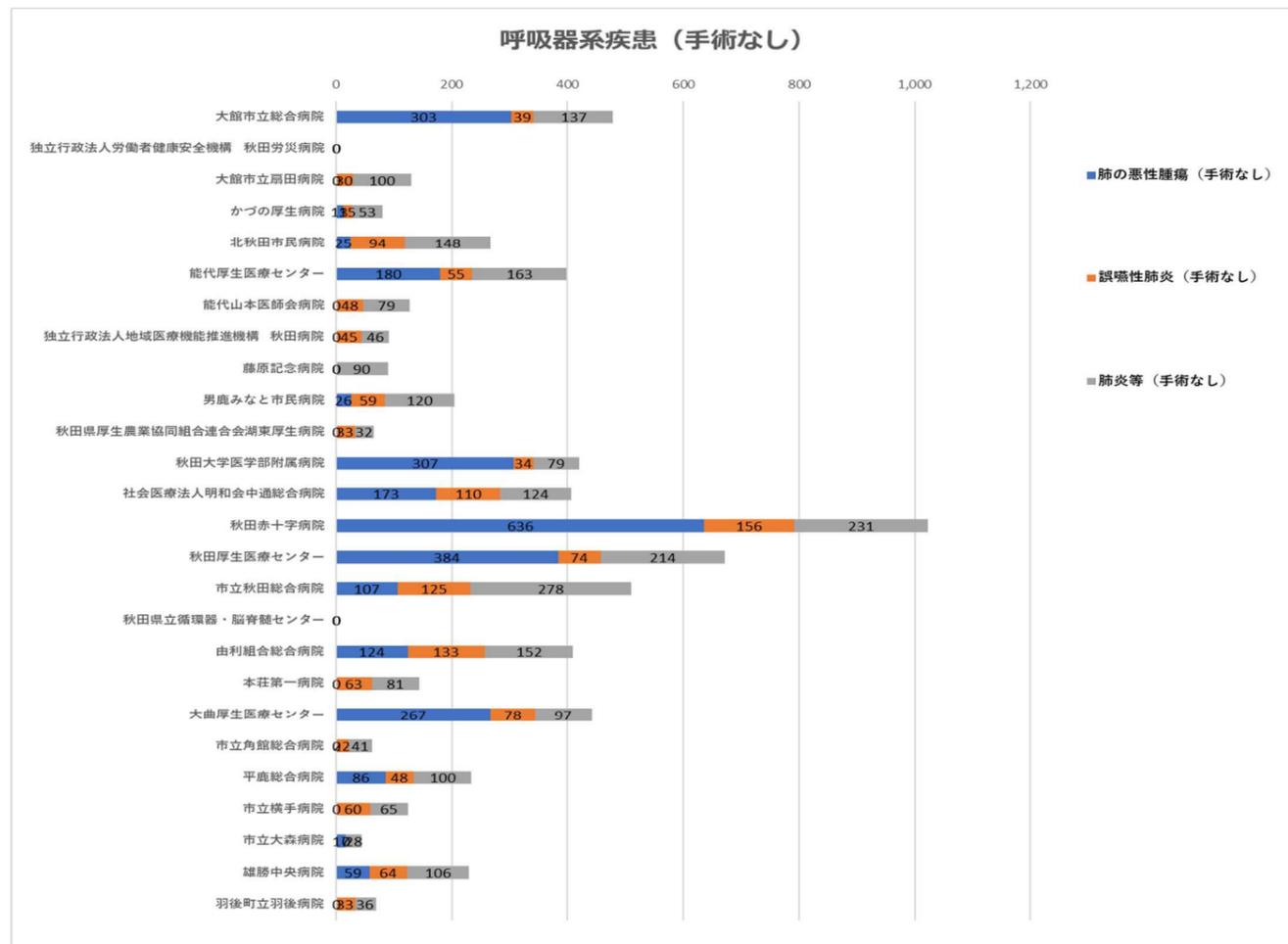
・ 特にない。

4 主な急性期医療における診療実績 【脳血管疾患・呼吸器系疾患】

出典：令和元年度DPC導入の影響評価に関する調査

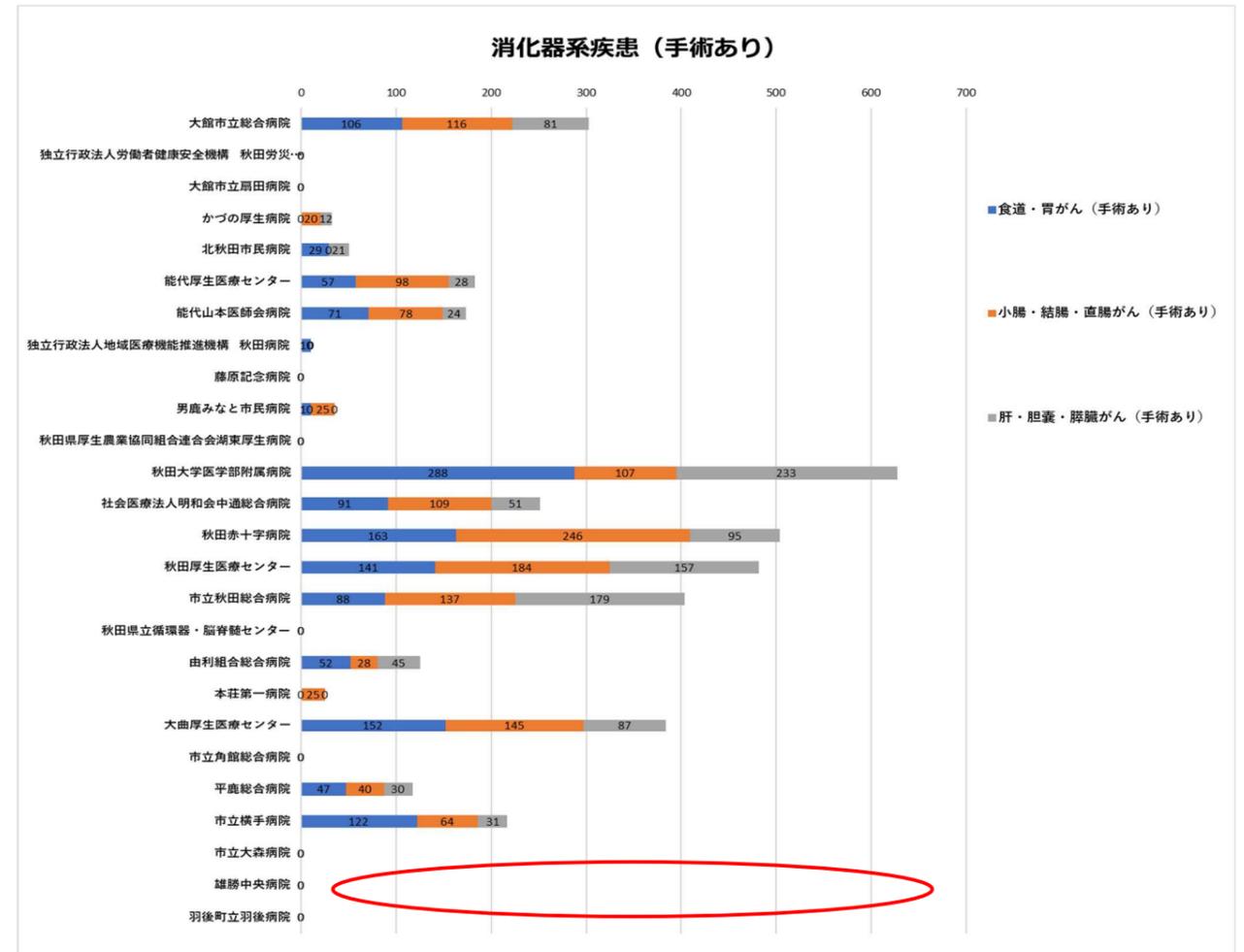
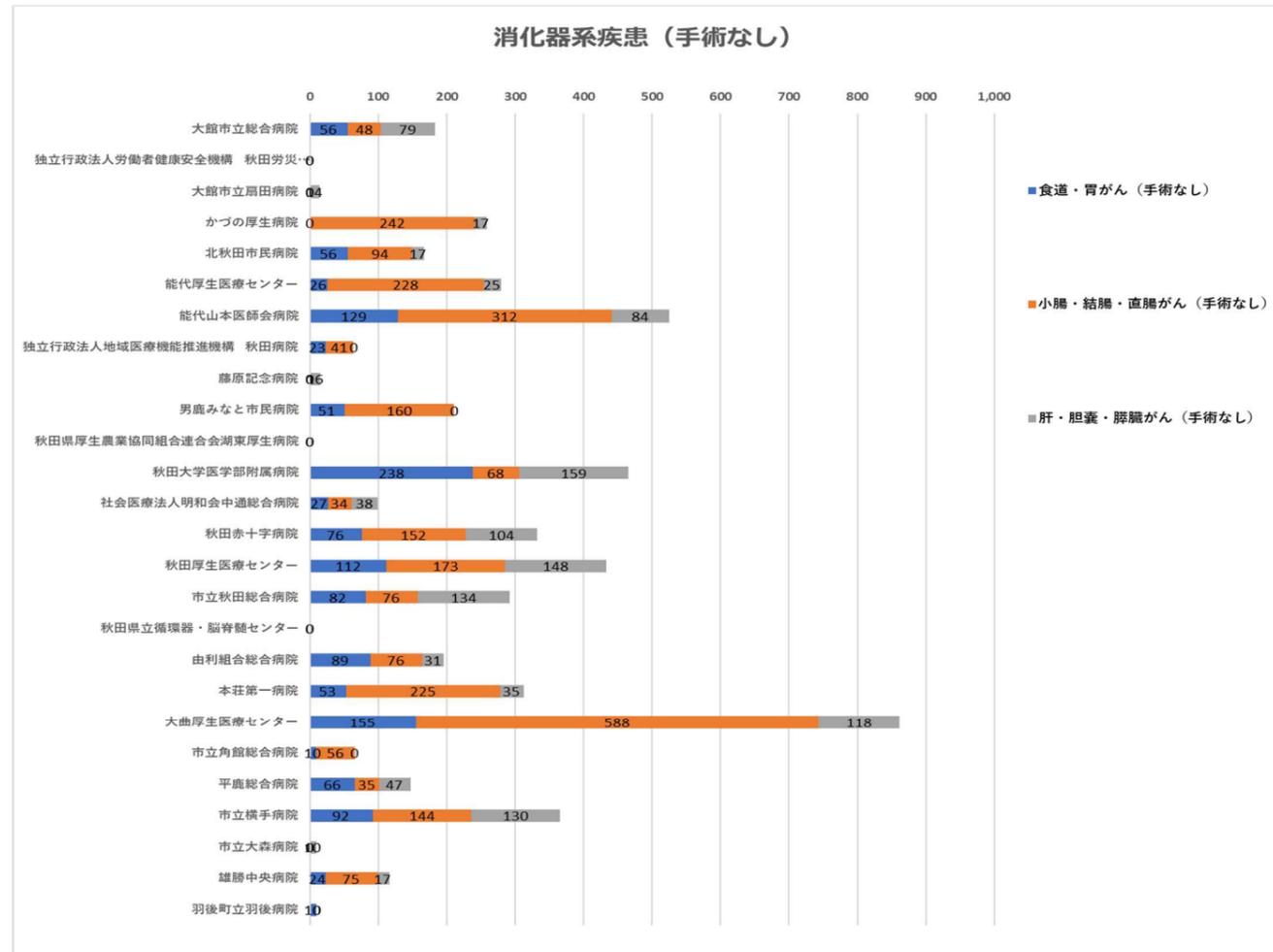
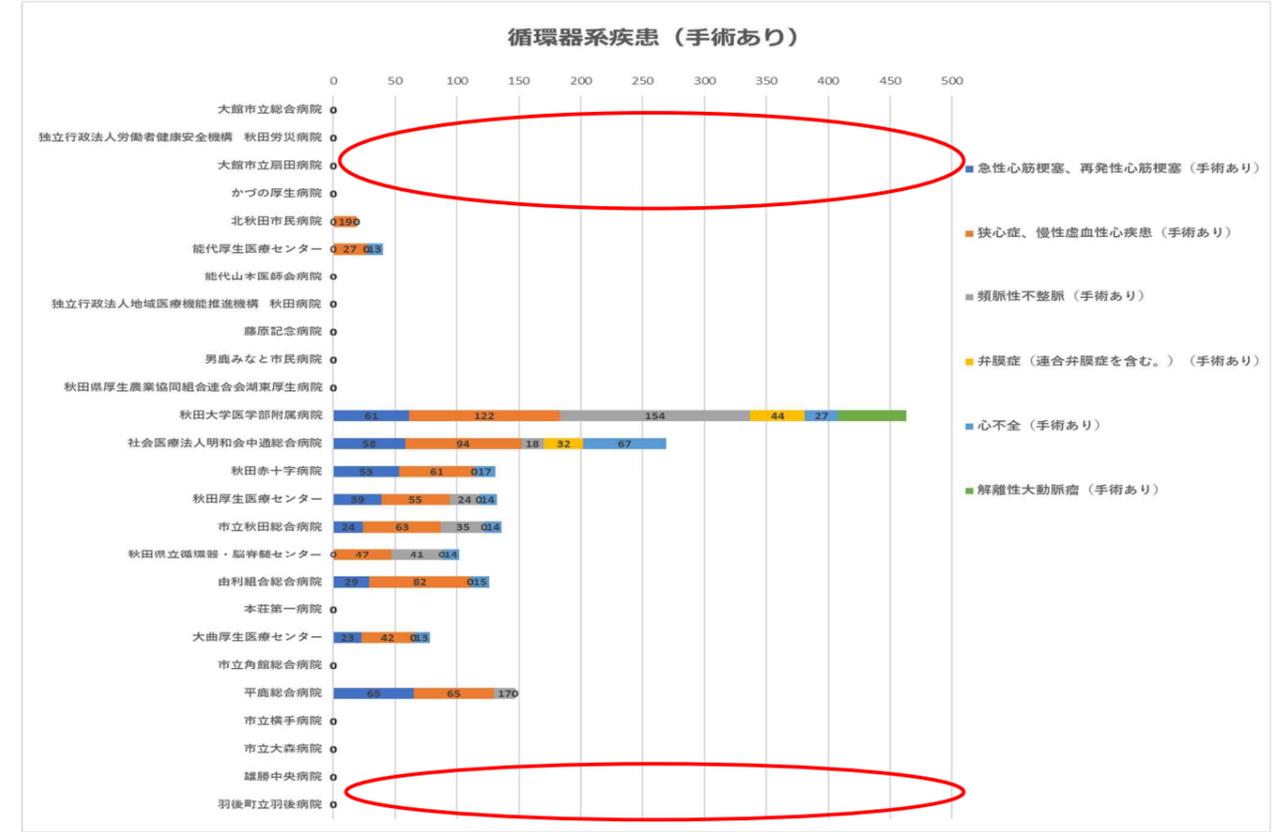
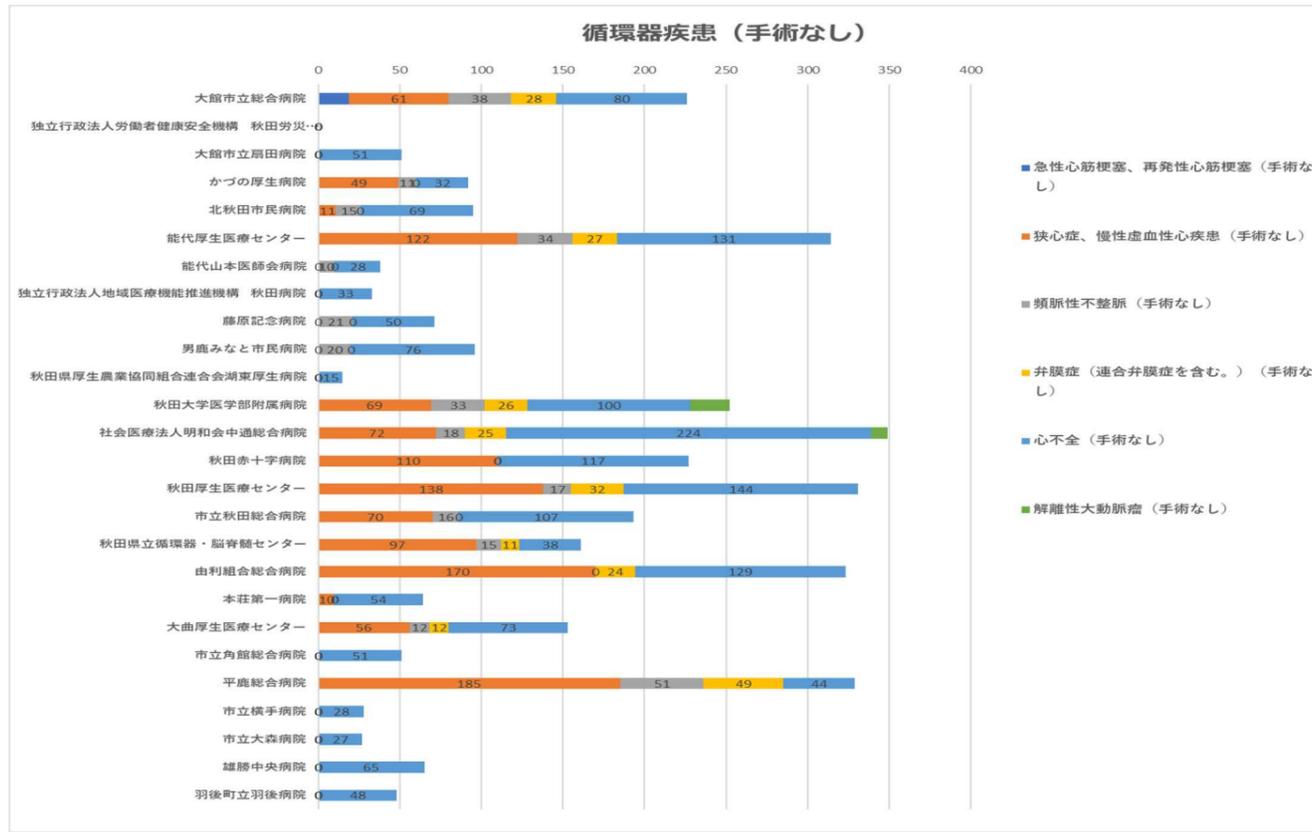


※参考
平成30年度DPCデータでは、「秋田厚生」、「大曲厚生」で、手術実績あり



4 主な急性期医療における診療実績 【循環器系疾患・消化器系疾患】

出典：令和元年度DPC導入の影響評価に関する調査



4 主な急性期医療における診療実績 【乳房系疾患・外傷系】

出典：令和元年度DPC導入の影響評価に関する調査

